

京都大学 大学院理学研究科

地球惑星科学専攻年報 (公開版)

2024 (令和 6) 年度

Division of Earth and Planetary Sciences
Graduate School of Science,
Kyoto University

目 次

2. 教育活動の概要

2.1 学部

- 2.1.1 講義
- 2.1.2 課題演習
- 2.1.3 課題研究
- 2.1.4 卒業後の進路

2.2 大学院

- 2.2.1 特別講義
- 2.2.2 大学院学生
- 2.2.3 大学院修士課程入学者
- 2.2.4 大学院博士課程進学・編入学者
- 2.2.6 学位
 - 2.2.6.1 修士
 - 2.2.6.2 博士
- 2.2.7 大学院修了後の進路

5. 各種委員会

付録 1. 論文・報告書・著書

付録 2. 学会発表等

付録 3. その他の活動

付録 4. 助成金

2. 教育活動の概要

2.1 学部

2.1.1 講義

科 目	前・後	担 当 教 員
地球物理学概論 I	前	田口 聰・久家慶子
地球物理学概論 II	後	重 尚一・吉川 裕・金子善宏
計算地球物理学	後	石岡圭一
計算地球物理学演習	後	石岡圭一・風間卓仁
地球連続体力学	後	宮崎真一
観測地球物理学	前	齊藤昭則・重 尚一・吉川 裕・横尾亮彦 (阿)
観測地球物理学演習 A	夏期集中	坂崎貴俊・大倉敬宏(阿)・大谷真紀子・ 風間卓仁・横尾亮彦(阿)・ 原田裕己・石井杏佳 (阿)
観測地球物理学演習 B	夏期集中	楠本成寿(別)・吉川 裕・大沢信二(別)・ 澤山和貴(別)・宇津木充 (別)
地球連続体力学からの展開	後	宮崎真一
弾性体力学	前	金子善宏
地球流体力学	前	坂崎貴俊
電離気体電磁力学	前	齊藤昭則
地球物理学のためのデータ解析法	前	向川 均・伊藤耕介
海洋物理学 I	後	吉川 裕
気象学 I	後	石岡圭一
地球電磁気学	後	藤 浩明 (磁)
物理気候学	前	重 尚一
固体地球物理学 A	後	久家慶子・大倉敬宏 (阿)
地球物性物理学	後	清水以知子
測地学	前	大谷真紀子・深畠幸俊(防)・楠本成寿 (別)
地震学	前	久家慶子・伊藤喜宏
海洋物理学 II	前	吉川 裕
気象学 II	前	石岡圭一
太陽地球系物理学	前	田口 聰
陸水学	前	大沢信二(別) 松四雄騎 (防)
火山物理学	前	大倉敬宏(阿)・為栗健 (防)・ 大見士朗 (防)・吉村令慧 (防)・横尾亮彦(阿)
地球熱学	前	楠本成寿(別)・大沢信二(別)・宇津木充(別) 横尾亮彦(阿)

磁：地磁気世界資料解析センター， 防：防災研究所， 別：地球熱学研究施設，

阿：地球熱学研究施設火山研究センター

科 目	前・後	担 当 教 員
地質科学概論 I	前	成瀬 元
地質科学概論 II	後	下林典正・河上哲生
グローバルテクトニクス	前	田上高広・古川善紹(阿)
基礎地質科学実習	後	下林典正・三宅 亮・堤 昭人・松岡廣繁・ 河上哲生・渡邊裕美子・成瀬 元
生物圏進化史	後	松岡廣繁
太陽系の化学	前	伊藤正一・野口高明
岩石学	後	河上哲生
鉱物学	後	下林典正・三宅 亮
地質調査・分析法 I	前	佐藤活志・東野文子・成瀬 元・生形貴男
古生物学 I	後	生形貴男
地球テクトニクス I	後	田上高広・渡邊裕美子
地質調査・分析法 II	後	三宅 亮・佐藤活志・伊神洋平・伊藤正一・下林 典正・堤 昭人・東野文子・渡邊裕美子
構造地質学	後	佐藤活志
宇宙地球化学	後	伊藤正一・野口高明
岩石学実験	後	河上哲生・東野文子
地質科学野外巡検 I A	前	佐藤活志・河上哲生・堤 昭人・東野文子・成瀬 元・松岡廣繁・生形貴男
地質科学野外巡検 I B	後	河上哲生・成瀬 元・堤 昭人・佐藤活志・東野 文子・松岡廣繁
地球テクトニクス実習 I	後	田上高広・堤 昭人・渡邊裕美子
宇宙地球化学実習	後	伊藤正一・野口高明
地層学実験	後	佐藤活志・成瀬 元
地質科学野外巡検 II	後	生形貴男・成瀬 元
地球惑星史基礎論	前	生形貴男・田上高広・野口高明
地球惑星物質科学基礎論	前	下林典正・河上哲生
地質科学表層プロセス基礎論	前	成瀬 元・渡邊裕美子
地質科学内部プロセス基礎論	前	田上高広・堤 昭人・佐藤活志
地史学実験	後	生形貴男・松岡廣繁
鉱物科学実験	後	三宅 亮・伊神洋平・下林典正
古生物学 II	前	生形貴男・成瀬 元・松岡廣繁
鉱物学特論	前	下林典正・伊神洋平・三宅 亮
变成岩岩石学	前	河上哲生・東野文子
鉱物学実習	前	三宅 亮・伊神洋平・下林典正
地球テクトニクス実習 II	前	田上高広・堤 昭人・渡邊裕美子
理論テクトニクス	前	佐藤活志
堆積学	後	成瀬 元
古生物学実習	前	生形貴男・成瀬 元・松岡廣繁
地球テクトニクス II	前	堤 昭人・田上高広

阿：地球熱学研究施設火山研究センター

全学共通科目

科 目	前・後	担 当 教 員
地球の物理	前	久家慶子・金子善宏・大谷真紀子・清水以知子・Bogdan Enescu・大倉敬宏・田口聰・齊藤昭則・松岡彩子・石岡圭一・坂崎貴俊・向川均・重尚一・吉川裕
How the Earth Works: Environmental Change—地球の営み：環境変動—	前	Bogdan Enescu
ILAS E2 ゼミナール：Frontiers of Earthquake Science	前	Bogdan Enescu
プラズマ科学入門	後	齊藤昭則（分担）
How the Earth Works: Earth's History—地球の営み：地球史—	後	Bogdan Enescu
ILAS E2 ゼミナール：Earthquakes & Volcanoes - Prediction and Hazards	後	Bogdan Enescu
地球科学実験	後	風間卓仁（分担）・今城峻（分担）
情報基礎演習 [理学部]	後	原田裕己（分担）
自然災害の科学	後	清水以知子
フィールド地球科学	前	成瀬元（分担）伊藤正一（分担）
地球科学実験	前	三宅亮（分担）・佐藤活志（分担）
ILAS セミナー：鉱物の世界への誘い ～鉱物好き、大集合！～	前	下林典正
ILAS セミナー：惑星・衛星の地学	前	山路敦
地球の誕生と進化	後	生形貴男（分担）・野口高明（分担）・ 河上哲生（分担）
Introduction to Earth Science B-E2	後	Horst Zwingmann
Field Earth Science-E2	後	Horst Zwingmann
Advance Practice of Earth Science-E2	後	Horst Zwingmann

2.1.2 課題演習

課 題 名	担 当 教 員
DA：固体地球系	久家慶子・大倉敬宏（阿）・大谷真紀子・清水以知子・風間卓仁
DB：流体地球系	石岡圭一・吉川裕・根田昌典（サ）・重尚一・原田裕己・坂崎貴俊・ 今城峻（磁）
DC：固体地球系	宮崎真一・清水以知子・金子善宏・大谷真紀子・風間卓仁・ 大倉敬宏（阿）・楠本成寿（別）・横尾亮彦（阿）・宇津木充（別）・ 中道治久（防）・浅野公之（防）・関口春子（防）・山本圭吾（防）
DD：流体地球系	田口聰・石岡圭一・吉川裕・齊藤昭則・重尚一・坂崎貴俊・ 原田裕己・松岡彩子（磁）・今城峻（磁）・小谷翼（磁）・ 高橋けんし（生）
E1：地質科学研究法 1	山路敦・佐藤活志・成瀬元・生形貴男・東野文子
E2：地質科学研究法 2	三宅亮・下林典正・野口高明・堤昭人・渡邊裕美子・ 山路敦・松岡廣繁・佐藤活志・伊藤正一・伊神洋平・東野文子

磁：地磁気世界資料解析センター， 防：防災研究所， 別：地球熱学研究施設，

阿：地球熱学研究施設火山研究センター， 生：生存圏研究所， サ：サイエンス連携探索センター

課題演習 DA・DB (地球物理学分野)

- ・2024 年度登録者 総計 28 名
- ・2025 年度登録者 総計 26 名

課題演習 E1・E2 (地質学鉱物学分野)

- ・2024 年度登録者 総計 16 名
- ・2025 年度登録者 総計 16 名

2.1.3 課題研究

課題名	担当教員
T1 : 電磁気圏	田口 聰・松岡彩子(磁)・齊藤昭則・藤 浩明(磁)・宇津木 充(阿)・ 原田裕己・今城 峻(磁)・小谷 翼(磁)
T2 : 大気圏・水圏	向川 均・石岡圭一・重 尚一・吉川 裕・大沢信二(別)・坂崎貴俊
T3 : 固体圏	宮崎真一・久家慶子・金子善宏・ENESCU, Bogdan Dumitru・ 清水以知子・風間卓仁・大倉敬宏(阿)・横尾亮彦(阿)・ 楠本成寿(別)・大谷真紀子
T11 : 地球テクトニクス	田上高広・ZWINGMANN, Horst・堤 昭人・渡邊裕美子
T12 : 岩石学	河上哲生・東野文子
T13 : 鉱物学	下林典正・三宅 亮・伊神洋平
T14 : 地層学	生形貴男・成瀬 元・松岡廣繁
T15 : 地史学	山路 敦・佐藤活志
T16 : 宇宙地球化学	野口高明・伊藤正一

磁 : 地磁気世界資料解析センター, 別 : 地球熱学研究施設, 阿 : 地球熱学研究施設火山研究センター

- ・ 課題研究の題目(括弧内は指導教員名 ; 磁 : 地磁気世界資料解析センター, 別 : 地球熱学研究施設
阿 : 地球熱学研究施設火山研究センター)
 - T1 低緯度 Pi2 型地磁気脈動の南北半球・季節非対称性の研究 (今城峻(磁))
 - T1 南極昭和基地 PANSY レーダーによる極域電離圏の IS エコー観測 (齊藤昭則)
 - T1 地球磁気圏における Upper Hybrid 高調波および Langmuir 高調波の統計解析 (小谷翼(磁))
 - T1 機械学習による太陽風パラメータの復元 (藤浩明(磁))
 - T1 水星磁気圏で観測される低エネルギーイオンについての研究 (原田裕己)
 - T1 カッシーニ探査機のベクトル磁場データに基づく土星固有磁場に関する研究 (藤浩明(磁))
 - T2 JPCZ の多様性と大気循環場 (向川均)
 - T2 海洋大循環モデルを用いた赤道潜流の再現実験 (吉川裕)
 - T2 東オーストラリアにおける 12 月の降水量変動に及ぼす気候モードの影響 (向川均)
 - T2 大循環モデルを用いた始新世における海洋循環のシミュレーション (吉川裕)
 - T2 次世代衛星レーダー観測に向けた大気鉛直流推定アプローチの比較検討 (重尚一)
 - T2 深層学習による自動前線解析における時系列情報活用と Attention 機構による局所的説明の実現 (重尚一)
 - T2 対流圏における鉛直層状構造の成因について (坂崎貴俊)
 - T2 f 平面の傾圧トイモデル方程式による乱流の数値実験 (石岡圭一)
 - T3 2024 年 Mw7.5 能登半島地震における複雑な断層破壊過程のイメージング (金子善宏)
 - T3 高温高圧下における蛇紋岩の変形実験 : 断層形成による脱水反応促進 (清水 以知子)
 - T3 前震活動とそれに伴う b 値減少の物理的なメカニズムの解明 (金子善宏)
 - T3 陸水変動モデルを用いた箱根火山の相対重力変化の再現 (風間卓仁)
 - T3 固体圧式変形試験機における新たな liquid cell の開発 : 内部摩擦の低減による精密応力決定 (清水 以知子)
 - T3 浅間山 2004 年噴火におけるダイク体積変化の再検討 (風間卓仁)
 - T3 ナノインデンテーションによる萤石 (CaF₂) の硬度計測 : 摩擦面の物性の理解のために (清水 以知子)

- T3 Changes in b-values before and after the 2024 Noto Peninsula Earthquake (Bogdan Enescu)
 T3 人工衛星 GRACE のデータから読み取れる南極大陸の最近の重力時空間変化 (風間卓仁)
 T3 地震の破壊エネルギーはすべりの何乗に比例するか 一階層パッチ構造を含む動的破壊シミュレーションを通じて (金子善宏)

・課題研究の題目(括弧内は指導教員名)

- T11 段階エッチングによるモナザイトのフィッショング・トラック分析 (田上高広)
 芦生スギの炭素同位体比と年輪幅の古気候プロシキとしての検討 (渡邊裕美子)
 T12 東南極セール・ロンダーネ山地アストハーマレンに産する、ザクロ石-黒雲母片麻岩中のザクロ石斑状変晶が記録する温度圧力条件 (河上哲生)
 東南極リュツオ・ホルム岩体ルンドボーグスヘッタに産する苦鉄質片麻岩の温度圧力履歴 (河上哲生)
 T13 海洋コアコンプレックス中のかんらん石に含まれるラメラ状包有物の観察 (伊神洋平)
 Aguas Zarcas 隕石のコンドリュール直径の統計分析を取り入れた鉱物学的研究と岩相の分類 (三宅 亮・松本 徹)
 新潟県糸魚川産糸魚川石の対称性について (下林典正)
 岡山県高瀬鉱山に産するプロト直閃石について (下林典正)
 T14 ニューラルネットワークを用いた検層データからの岩相判別: 上下層準データの組み込みによる精度向上 (成瀬 元)
 Evaluation of the left-right asymmetry of the suture lines of aCretaceous ammonoid Gaudryceras striatum (生形貴男)
 T15 スタイロライトによる応力解析法の検証 (佐藤活志)
 T15 trishear モデルによる断層伝播褶曲のパラメータ推定: 安房層群清澄背斜の例 (佐藤活志)
 T15 古琵琶湖層群に分布する小断層を用いた応力逆解析 (佐藤活志)
 T16 ドームふじ基地近傍の雪からの微粒子の回収と、宇宙塵とその他の微粒子の同定 (野口高明)

2.1.4 卒業後の進路

地球物理学分野

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻進学	16名
他大学大学院への進学	4名
就職	3名 西大和学園中学校・高等学校、 (株)三菱UFJ銀行、 ボストン・コンサルティング・ グループ (同)

地質学鉱物学分野

京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻進学	9名
他大学大学院への進学	2名
就職	2名 (株)ステップワン、 (株)リクルートマネジメント ソリューションズ
就職準備中	1名

2.2 大学院

2.2.1 特別講義

- ・非平衡物理・統計力学

- 波多野恭弘 (大阪大学大学院理学研究科 教授)
・海洋物理学
　岡 頸 (東京大学大气海洋研究所 准教授)
・超高層物理学
　木村智樹 (東京理科大学理学部 准教授)
・プラズマ物理学
　樋田美栄子 (自然科学研究機構核融合科学研究所 教授)
・測地学
　宗包浩志 (国土地理院地理地殻活動研究センター 室長)
・堆積学, 古気候学, 生命地球科学
　狩野彰宏 (東京大学理学系研究科 教授)
・鉱物学, 結晶成長学
　川野 潤 (北海道大学理学研究院 准教授)

2.2.3 大学院修士課程入学者

(地球物理学分野)

- ・入学試験
- ・合格者 37 名
- ・出身大学
　京都大学理学部 16 名, 岡山大学理学部 1 名, 島根大学総合理工学部 1 名, 熊本大学理学部 1 名,
　名古屋大学理学部 1 名, 静岡大学理学部 1 名, 信州大学理学部 1 名, 富山大学都市デザイン学部 1 名,
　東北大学理学部 1 名, 弘前大学理工学部 1 名, 立命館大学理工学部 1 名,
　中山大学地球科学・工学部 1 名, Hawaii at Hilo 大学 Geology 学部 1 名

- ・国費留学生選抜試験
- ・合格者数 1 名
 - ・出身大学
　スワビ大学地質学部

(地質学鉱物学分野)

- ・入学試験
- ・合格者 12 名
- ・出身大学
　京都大学理学部 9 名, 静岡大学理学部 1 名, 大阪教育大学教育学部 1 名, 大阪市立大学理学部 1 名

2.2.4 大学院博士課程進学・編入学者

(地球物理学分野)

- ・進学・編入学試験
- ・合格者数 3 名
- ・出身大学
　京都大学大学院理学研究科 1 名、西南交通大学大学院工学研究科 1 名、

ブラヴィジヤ大学大学院数学と自然科学研究科 1 名

- ・進学・編入学試験
- ・合格者数：15 名
- ・出身大学

京都大学大学院理学研究科 13 名、名古屋大学大学院理学研究科 1 名、
上海師範大学大学院建築工学院 1 名

(地質学鉱物学分野)

- ・進学・編入学試験
- ・合格者数 2 名
- ・出身大学

京都大学理学研究科 1 名、オーストラリア国立大学地球科学研究科 1 名

- ・進学試験
- ・合格者数 3 名
- ・出身大学

京都大学大学院理学研究科 3 名

2.2.6 学位

2.2.6.1 修士

(地球物理学分野で審査をしたもの)

No.	論文題目
1	西南日本の沈み込み帯の Adjoint tomography に向けて—既存の 3 次元速度構造モデルの定量的評価—
2	地震動予測を広範化する拡張 PLUM 法の開発 — 2023 年トルコ・シリア地震のケーススタディ
3	活火山熱水系における不均一系地球化学平衡に関する理論的ならびに観測的研究
4	大気の子午面構造を考慮した大気自由振動の固有値解析
5	あらせ衛星による電子コニックの加熱高度と加熱特性の研究
6	対流圏で観測されるプラネタリースケールの西向き移動性擾乱の統計解析
7	梅雨期豪雨形成に及ぼす対流圏上層トラフの力学的効果に関する研究
8	インド洋の水温モードの季節依存性とインドモンスーンの年々変動の関係についての研究
9	かぐや低高度観測データを用いた太陽風月ミニ磁気圏相互作用の研究
10	バネ式相対重力計の重力連続観測で検出された 2022 年トンガ火山噴火の大気圧変動に伴う微小重力変化
11	自己相似的なパルス性破壊における震源スペクトル特性の検証
12	ゲレロ地震空白域南東部におけるエンベロープ相関法によるファスト地震とスロー地震の震源決定
13	イオノゾンデ受信機網観測による電離圏スポラディック E 層の水平構造および水平移動の研究
14	火星の低周波地震 S1022a : その特異性とモーメントテンソルおよび震源時間関数の波形インバージョンからみる特徴
15	一枚亀裂試料の閉鎖に伴う浸透率・電気比抵抗・弾性波速度の同時測定
16	レシーバ関数に基づく四国下におけるプレート境界周辺の地震学的構造とテクトニック微動の関係— 3 次元構造を考慮した理論および観測レシーバ関数の検討 —
17	火星夜側電離圏の上流太陽風・IMF 条件及び地殻磁場依存性に関する研究
18	あらせ衛星によって観測された低周波ホイッスラーコーラス波動の空間分布
19	大型大気レーダーを用いた降水雲内における大気鉛直流推定手法の開発
20	碎波する風波のシミュレーションのための弱圧縮気液二相流モデルの開発
21	黒潮繞流の変動に及ぼすシャツキーライズの影響の評価
22	現実地球の複雑性が地震の弾性・粘弾性変形に与える影響の評価
23	震源断層パラメターが大気波の励起に与える影響

24	極を含む等緯度経度格子上の浅水波方程式に対する高速フーリエ解法
25	乾燥大気力学コア(MCM)上で生じるQBO的振動についての考察と3次元スペクトルMCMの新たな定式化
26	DAS記録のS/P振幅比を用いた震源メカニズム推定
27	台風通過時の海面水温低下に関する、PWPモデルの再現性能の検証および改良
28	ドローンを用いた斜面冷気流の観測的研究
29	脆性塑性遷移領域における模擬剪断帯の塑性変形割合の推定と滑りの安定性解析
30	レーダ反射強度の鉛直構造と雷放電頻度から見た線状降水帯の降水特性
31	房総半島沖における群発地震検出と小規模なスロースリップとの関連の調査

(地質学鉱物学分野で審査をしたもの)

No.	論文題目
1	U-Pbジルコン年代測定で明らかにする領家帯花崗岩質マグマのパルス状貫入：三重県中部地域の例
2	腹足類における殻口の向きの機能形態
3	幌満カンラン岩体に産する黒色カンラン石の包有物について
4	小断層解析及び数値解析を用いたマス・トランスポート・プロセスの挙動の復元：上総層群黄和田層の例
5	幾何学的形態測定を用いた、カモの個体発生と進化的変異の関係の解析
6	三浦半島南部三崎層中に発達するインブリケート衝上断層の幅広い滑り速度範囲における摩擦特性
7	NWA7678 reduced CV3 コンドライト隕石に含まれる暗色クラストの岩石学的研究、及び宇宙化学的研究に基づく水質変質後の熱変成プロセスの評価
8	河川、潮汐、波浪がデルタ形態に与える影響：疊み込みオートエンコーダを用いた定量的解明
9	東南極セール・ロンダーネ山地メーフィエルにおける複変成作用のペトロクロノロジー的研究
10	介形虫のポア・システムの配置は系統を反映するか：幾何学的形態測定学的アプローチ
11	石垣島に遡上した古津波を引き起こした地震断層パラメータ：洞窟堆積物の分布に基づく推定

・令和6年度地球惑星科学専攻修士論文賞

荻野晃平（地球物理学）

西上直志（地球物理学）

藤田 駿（地球物理学）

中野美玖（地質学鉱物学）

明田将治（地質学鉱物学）

2.2.6.2 博士

(地球物理分野で審査をしたもの)

氏名	学位授与日	論文題目
VICO LUTHFI IPMAWAN	2024. 9. 24	Intrusion and Effusion Processes of Andesite Magma in the 2010–2018 Activities at Sinabung Volcano, Indonesia, Based on Seismic Analyses
秋山静佳	2025. 1. 23	衛星搭載降水レーダによる二周波観測を活用した降雪微物理特性の推定に関する研究
彭 嘉駿	2025. 3. 24	Detrital ^{10}Be dilution modeling coupled with topographic analyses and coseismic landslide inventory mapping: Implications for landscape evolution of a high-relief mountainous range
WU Shengshan	2025. 3. 24	Experimental Study on the Shear Behavior of Granular Materials: Implications for Rock Avalanche Hypermobility with Focus on Nanoparticles, Hydrous Minerals, and Grain Shapes
清水 陸	2025. 3. 24	衛星搭載降水レーダによる背の低い雲に伴う降水の検出手法の開発
中下早織	2025. 3. 24	アンサンブル感度解析とデータ同化を用いた階層構造を持つ気象擾乱の予測可能性に関する研究
Yan Changda	2025. 3. 24	Development of a theoretical framework for the postseismic gravity changes in a spherical Earth model based on non-linear power-law upper mantle rheology and its application to M9 earthquakes
入江健太	2025. 3. 24	対流圏上層寒冷低気圧の影響による台風の構造・経路変化に関する研究

(地質学鉱物学分野で審査をしたもの)

氏名	学位授与日	論文題目
南 沙樹	2024. 3. 24	Thermal/exhumation histories of Pliocene granitoid in the Tanigawa-dake area, central Japan revealed by thermochronology combined with 1D heat numerical modeling and Al-in-hornblende geobarometry

2.2.7 大学院修了後の進路

(地球物理分野)

- 修士課程

京都大学理学研究科地球惑星科学専攻博士課程進学（13名）

京都大学工学研究科進学（1名）

東日本旅客鉄道㈱、西日本旅客鉄道㈱、日本気象㈱、NTT研究所、三菱自動車工業㈱、

日本電気航空宇宙システム㈱、日鉄鉱業㈱、㈱NTTデータ、みずほリサーチ&テクノロジーズ㈱、

㈱日本総合研究所、応用地質㈱、アドソル日進㈱、パナソニック㈱、三菱電機ソフトウェア㈱

- 博士課程

(財) リモート・センシング技術センター（技術職）、JFE アドバンテック（株）（技術職）、
(財) 電力中央研究所（研究職）、気象庁（技術職）、中国科学院（研究職）、
中国西南交通大学（PD）

(地質学鉱物学分野)

・修士課程

京都大学理学研究科地球惑星科学専攻博士課程進学 4 名、
住友金属鉱山（株）、東京電力エナジーパートナー（株）、（株）技術評論社、
(株) 村田製作所、ENEOS Xplora（株）、オックスフォード・インストゥルメンツ（株）、
メディアミックス（株）

・博士課程

日本原子力研究開発機構

付録 1. 論文・報告書・著書

◇論文

(地球物理分野)

- An, L., Enescu, B., Peng, Z., Miyazawa, M., Gonzalez-Huizar, H., and Ito, Y., 2024. Dynamically triggered seismicity in Japan following the 2024 Mw7.5 Noto earthquake. *Earth Planets Space*, v. 76, n. 181, doi: 10.1186/s40623-024-02127-z.
- An, L., Grigoli, F., Enescu, B., Buttinelli, M., Anselmi, M., Molinari, I., and Ito, Y., 2024. Offshore Fault Geometry Revealed from Earthquake Locations Using New State-of-Art Techniques: The Case of the 2022 Adriatic Sea Earthquake Sequence. *Seismological Research Letters*, v. 95, n 5, p. 2779–2790, doi: 10.1785/0220230264.
- Andoh, S., Saito, A. and Shinagawa, H. (2024), Physical mechanism for the temporary intensification of wintertime sporadic E layers in 2009, *Earth, Planets and Space*, 76, 60, <https://doi.org/10.1186/s40623-024-01966-0>
- Andoh, S., Saito, A. and Shinagawa, H. (2024), Sporadic E layer intensification in the winter of 2009 examined by FORMOSAT - 3/COSMIC RO data and GAIA model, *Journal of Geophysical Research: Space Physics*, 129, e2024JA033026. <https://doi.org/10.1029/2024JA033026>
- Aonashi, K., S. Akiyama, and S. Shige, 2025. Frozen Precipitation Particle Properties Estimated from Dual-frequency Precipitation Radar and GPM Microwave Imager, *SOLA*, 21, 108-116. doi: 10.2151/sola.2025-014
- Bantidi, T.M., Nishimura, T., Ishibe, T., Enescu, B., and Tuluka, G.M., 2025. Variability of ETAS parameters and their relationship with physical processes for earthquake forecasting in Africa. *Earth Planets Space*, v. 77, n. 29, doi: 10.1186/s40623-025-02151-7.
- Bantidi, T.M., Ishibe, T., Tuluka, G.M., and Enescu, B., 2024. Estimating spatio-temporal variable parameters of Epidemic Type Aftershock Sequence model in a region with limited seismic network coverage: a case study of the East African Rift System. *Geophysical Journal International*, v. 239, n. 2, p. 882–900, doi: 10.1093/gji/ggae299.
- Julia, L., Wiemer, S., Biondini, E., Enescu, B., and Vannucci, G., 2024. Improving the Foreshock Traffic Light Systems for Real-Time Discrimination Between Foreshocks and Aftershocks. *Seismological Research Letters*, v. 95, n. 6, p. 3579–3592. doi: 10.1785/0220240163.
- Hadid, L.Z., Delcourt, D., Harada, Y., Rojo, M., Aizawa, S., Saito, Y., André, N., Glass, A.N., Raines, J.M., Yokota, S., Fränz, M., Katra, B., Verdeil, C., Fiethe, B., Leblanc, F., Modolo, R., Fontaine, D., Krupp, N., Krüger, H., Leblanc, F., Fischer, H., Berthelier, J.J., Sauvaud, J.A., Murakami, G. and Matsuda, S. (2024), Mercury's plasma environment after BepiColombo's third flyby. *Commun Phys* 7, 316. <https://doi.org/10.1038/s42005-024-01766-8>
- Hadid, L.Z., Delcourt, D., Saito, Y., Fränz, M., Yokota, S., Fiethe, B., Verdeil, C., Katra, B., Leblanc, F., Fischer, H., Persson, M., Aizawa, S., André N., Harada, Y., Fedorov, A., Fontaine, D., Krupp, N., Michalik, H., Berthelier, J-J., Krüger, H., Murakami, G., Matsuda, S., Heyner, D., Auster, H.-U., Richter, I., Mieth, J. Z. D., Schmid, D. and Fischer, D. (2024), BepiColombo observations of cold oxygen and carbon ions in the flank of the induced magnetosphere of Venus. *Nat Astron* 8, 716–724. <https://doi.org/10.1038/s41550-024-02247-2>
- Hamada, A., C. Yokoyama, H. Tsuji, Y. Ikuta, S. Shige, M. Yamaji, T. Kubota, and Y. N. Takayabu, 2025. Spectral latent heating retrieval for the midlatitudes using GPM DPR . Part II: Development and consistency check of the retrieval algorithm. *J. Appl. Meteor. Climatol.*, 45-61. doi:10.1175/JAMC-D-23-0218.1
- Harada, Y., Fujiwara, Y., Lillis, R. J., Deighan, J., Nakagawa, H., Sánchez-Cano, B., Lester, M., Futaana, Y., Holmström, M. and Frahm, R. A. (2024), Discrete Aurora and the Nightside Ionosphere of Mars: An EMM-MEX Conjunction of FUV Imaging, Ionospheric Radar Sounding, and Suprathermal Electron Measurements, *Earth Planets Space* 76, 64. <https://doi.org/10.1186/s40623-024-02010-x>
- Harada, Y., Saito, Y., Hadid, L. Z., Delcourt, D., Aizawa, S., Rojo, M., André, N., Persson, M., Fraenz, M., Yokota, S., Fedorov, A., Miyake, W., Penou, E., Barthe, A., Sauvaud, J. A., Katra, B., Matsuda, S. and Murakami, G. (2024), Deep entry of low-energy ions into Mercury's magnetosphere: BepiColombo Mio's third flyby observations. *Journal of Geophysical Research: Space Physics*, 129, e2024JA032751. <https://doi.org/10.1029/2024JA032751>
- Harada, Y., Sánchez-Cano, B., Lester, M. and Ippolito, A. (2025), Short-wave fadeout on Mars: Radio absorption in the dayside Martian ionosphere enhanced by solar flares, *Icarus*, Volume 425, 116342. <https://doi.org/10.1016/j.icarus.2024.116342>
- Hosokawa, K., Kataoka, R., Tsuda, T. T., Ogawa, Y., Taguchi, S., Zhang, Y. and Paxton, L. J. (2024), Exceptionally gigantic aurora in the polar cap on a day when the solar wind almost disappeared, *Science Advances*, 10, 25, doi: 10.1126/sciadv.adn5276.
- Hozumi, Y., Saito, A., Sakanoi, T., Yue, J., Yamazaki, A. and Liu, H. (2024), Geographical and seasonal variations of gravity wave activities in the upper mesosphere measured by space-borne imaging of molecular oxygen nightglow, *Earth, Planets and Space*, 76, 66, <https://doi.org/10.1186/s40623-024-01993-x>
- Hirahara, S., Deushi, M., Yoshida, K., Ishii, M., Sakazaki, T. and Naoe, H., 2025. Surface pressure semidiurnal tides and the stratospheric Quasi-Biennial Oscillation: Synchronization and disruption. *Journal of Geophysical Research: Atmospheres*, 130, e2024JD042710, <https://doi.org/10.1029/2024JD042710>.
- Imada, K., Harada, Y., Fowler, C. M., Collinson, G., Halekas, J. S., Ruhunusiri, S., DiBraccio, G. A. and Romanelli, N.

- (2025), Magnetosonic waves in the Martian ionosphere driven by upstream proton cyclotron waves: Two-point observations by MAVEN and Mars Express, *Icarus*, 425, 116311. <https://doi.org/10.1016/j.icarus.2024.116311>
- Imamura, H., Yoshikawa, Y. and Fujiwara, Y., 2025. Direct numerical simulations of the nonbreaking surface-wave-induced turbulence. *Ocean Dynamics* 75, 25. <https://doi.org/10.1007/s10236-025-01674-7>
- Inchin, P.A., Y. Kaneko, A.-A. Gabriel, T. Ulrich, L. Martire, A. Komjathy, et al. 2024. Three-dimensional numerical modeling of coseismic atmospheric dynamics and ionospheric responses in slant total electron content observations. *Geophysical Research Letters*, v. 51, e2023GL108068, doi:10.1029/2023GL108068. Kearse, J., Y. Kaneko, Y. Nozuka, C.W.D. Milliner, Y.-J. Hsu, and J.-P. Avouac. 2024. Strong asymmetry in near-fault ground velocity during an oblique strike-slip earthquake revealed by waveform particle motions and dynamic rupture simulations. *Seismica*, doi:10.26443/seismica.v3i2.1155.
- Ippolito, A., Sánchez-Cano, B. and Harada, Y. (2025), Effects of the September 2014 CMEs chain in the inner Solar System and the response of the Martian ionosphere, *A&A*, 695 A225. <https://doi.org/10.1051/0004-6361/202453169>
- Kato, M., Harada, Y., Saito, Y., Yokota, S., Nishino, M. N., Takahashi, F., Shimizu, H., Xu, S., Poppe, A. R. and Halekas, J. S. (2025), Inhomogeneous electrostatic potentials on the dayside lunar surface in the terrestrial magnetotail lobes: The role of lunar crustal magnetic fields. *Journal of Geophysical Research: Space Physics*, 130, e2024JA033545. <https://doi.org/10.1029/2024JA033545>
- Koike, H. and Taguchi, S. (2024), Ion precipitation in the cusp for northward IMF and its relationship with magnetosheath flow, *Earth Planets Space*, 76, 80, doi: 10.1186/s40623-024-02011-w.
- Kotani, T., Toida M., Moritaka T. and Taguchi, S. (2024), Generation of the harmonic structure of upper hybrid and electron cyclotron waves driven by energetic electrons, *Plasma and Fusion Research*, 19, 1201033, doi: 10.1585/pfr.19.1201033.
- Kotani, T., Toida, M., Moritaka, T. and Taguchi, S. (2024), Parametric study of the harmonic structure of lower hybrid waves driven by energetic ions, *Journal of Geophysical Research: Space Physics*, 129, e2024JA032824, doi: 10.1029/2024JA032824.
- Little, T.A., J. Kearse, Y. Kaneko, and R. Van Dissen. 2025. Geometry of curved slickenlines as a function of rupture direction, asperity durability and coseismic roughening of fault surfaces. *Journal of Structural Geology*, doi:10.1016/j.jsg.2024.105291.
- Masunaga, K., Terada, N., Leblanc, F., Harada, Y., Hara, T., Sakai, S., Yokota, S., Seki, K., Yamazaki, A., McFadden, J. P. and Usui, T. (2024), A Technique for Retrieving the Exospheric Number Density Distribution from Pickup Ion Ring Distributions, *Planet. Sci. J.*, 5:180. <https://doi.org/10.3847/PSJ/ad65d4>
- Nakagawa, H., England, S. L., Kumar, A., Benna, M., Harada, Y., Sakai, S., Terada, N., Seki, K. and Yoshida, N., Different behavior of density perturbations between dayside and nightside in the Martian thermosphere and the ionosphere associated with atmospheric gravity waves, *Journal of Geophysical Research: Space Physics*, 129, e2024JA032988. <https://doi.org/10.1029/2024JA032988>
- Nakano, S., Sato, S. and Toh, H. (2024), Short-term prediction of geomagnetic secular variation with an echo state network. *Earth Planets Space*, 76, 121. <https://doi.org/10.1186/s40623-024-02064-x>
- Nishino, K. and Yoshikawa, Y., 2024. Numerical simulations on effects of turbulence on the size spectrum of sinking particles in ocean surface boundary layer, *Frontiers in Earth Science*, V.12. doi:10.3389/feart.2024.1427564
- Norisugi, R., Y. Kaneko, and B. Rouet-Leduc. 2024. Machine learning predicts earthquakes in the continuum model of a rate-and-state fault with frictional heterogeneities. *Geophysical Research Letters*, v. 51, e2024GL108655, doi:10.1029/2024GL108655.
- Nozuka, Y., P.A. Inchin, Y. Kaneko, R. Sabatini, and J.B. Snively. 2024. Earthquake source impacts on the generation and propagation of seismic infrasound to the upper atmosphere. *Geophysical Journal International*, ggae170, doi:10.1093/gji/ggae170.
- Ogino, K., Harada, Y., Nishino, M. N., Saito, Y., Yokota, S., Kasahara, Y., Kumamoto, A., Takahashi, F. and Shimizu, H. (2024), Comprehensive characterization of solar wind interaction with lunar crustal magnetic fields: Kaguya low-altitude observations. *Earth Planets Space* 76, 175. <https://doi.org/10.1186/s40623-024-02123-3>
- Petrescu, L., and Enescu, B., 2025. Seismicity of a relic slab: space–time cluster analysis in the Vrancea Seismic Zone. *Earth Planets Space*, v. 77, n. 6 doi: 10.1186/s40623-025-02136-6.
- Poveda Brossard, V., Nishida, K., Enescu, B., Takagi, R., 2025. Ocean Microseisms Recorded by the Cuban Seismic Network: Time Variation, Spectral Features, and Source Directionality Characteristics. *Seismological Research Letters*, v. 96, n. 2A, p. 758–771. doi: 10.1785/0220240351.
- Rojo, M., André, N., Aizawa, S., Sauvaud, J.-A., Saito, Y., Harada, Y., Fedorov, A., Penou, E., Barthe, A., Persson, M., Yokota, S., Mazelle, C., Hadid, L.Z., Delcourt, D., Fontaine, D., Fränz, M., Katra, B., Krupp, N. and Murakami, G. (2024), Structure and dynamics of the Hermean magnetosphere revealed by electron observations from the Mercury electron analyzer after the first three Mercury flybys of BepiColombo, *A&A*, 687, A243. <https://doi.org/10.1051/0004-6361/202449450>
- Ryono, K., Ishioka, K., 2024. Statistical equilibria of two-dimensional turbulent flows for generic initial vorticity fields on a sphere, calculated on the basis of the original Miller–Robert–Sommeria theory. *Fluid Dynamics Research*. 56, 065509, <https://doi.org/10.1088/1873-7005/ad9a75>.

- Takeda, Y., Enescu, B., Miyazawa, M., and An, L., 2024. Dynamic Triggering of Earthquakes in Northeast Japan before and after the 2011 M 9.0 Tohoku-Oki Earthquake, *Bulletin of the Seismological Society of America*, v. 114, n. 4, p. 1884–1901. doi: 10.1785/0120230051.
- Yamauchi, D., Nosé, M., Harada, Y., Yamamoto, K., Keika, K., Nagamatsu, A., Yokota, S., Saito, Y. and Glocer, A. (2024), Terrestrial-origin O⁺ ions below 1 keV near the Moon measured with the Kaguya satellite, *Earth Planets Space* 76, 162. <https://doi.org/10.1186/s40623-024-02107-3>
- Yokoyama, C., A. Hamada, Y. Ikuta, S. Shige, M. Yamaji, H. Tsuji, T. Kubota, and Y. N. Takayabu, 2025. Spectral latent heating retrievals for the midlatitudes using GPM DPR. Part I: Construction of look-up tables. *J. Appl. Meteor. Climatol.*, 64, 21-43. doi:10.1175/JAMC-D-23-0217.1
- Yokoyama, Y. and Taguchi, S. (2024), The nature of the mesoscale field-aligned currents in the auroral oval for positive IMF B_z: More frequent occurrence in the dawnside sector than in the duskside sector, *J. Space Weather Space Clim.*, 14, 16, doi: 10.1051/swsc/2024013.
- Yoshida, K., Y. Fukushima, and Y. Kaneko. 2025. Near-field imaging of near-identical Mw 5.9 earthquakes in the crust of Ibaraki, Japan. *Journal of Geophysical Research*, v. 130, e2024JB029791, doi:10.1029/2024JB029791.
- Zhang, C., Dong, C., Zhou, H., Deca, J., Xu, S., Harada, Y., Curry, S. M., Mitchell, D. L., Liu, Z.-Y., Qin, J. and Mazelle, C. (2025), Observational characteristics of electron distributions in the Martian induced magnetotail. *Geophysical Research Letters*, 52, e2024GL113030. <https://doi.org/10.1029/2024GL113030>
- Zhang, C., Zhou, H., Dong, C., Harada, Y., Yamauchi, M., Xu, S., Nilsson, H., Ebihara, Y., Curry, S. M., Qin, J., Mitchell, D. L. and Brain, D. A. (2024), Source of Drift-dispersed Electrons in Martian Crustal Magnetic Fields, *ApJ*, 972:153. <https://doi.org/10.3847/1538-4357/ad64d5>
- 今西祐一・本多亮・風間卓仁, 2024. iGrav 講習会およびBAYTAP-G 講習会 開催報告, 測地学会誌, v. 70, p. 71-73, doi:10.11366/sokuchi.70.71.
- 隱岐颶太・風間卓仁・田村良明, 2024. 重力および土壤水分の連続観測データを用いた土壤パラメーターの推定: 国立天文台水沢を例に, 測地学会誌, v. 70, p. 26-47, doi:10.11366/sokuchi.70.26.
- 小田雄大・風間卓仁・加藤護, 2024. LaCoste型相対重力計の重力連続観測で検出された2022年トンガ火山噴火の大気圧変動に伴う重力変化, 測地学会誌, v. 70, p. 199-222, doi:10.11366/sokuchi.70.199.
- 風間卓仁・山本圭吾・岡田和見・大島弘光・大柳諒・小濱瑞希・竹中悠亮・井口正人, 2024. 桜島火山における繰り返し相対重力測定(2023年10~11月および2024年3月), 京都大学防災研究所年報, v. 67B, p. 66-78, doi:10.14989/292424.
- 西上直志・風間卓仁, 2024. 半無限モデルと球対称モデルによる地震時地殻変動および地上重力変化の再現性評価: 2011年東北地方太平洋沖地震を例に, 測地学会誌, v. 70, p. 135-154, doi:10.11366/sokuchi.70.135.
- 八木優明・風間卓仁・山本圭吾・大柳諒, 2024. 桜島火山東部における局所的沈降の定量化と物理的解釈, 京都大学防災研究所年報, v. 67B, p. 55-65, doi:10.14989/292423.

(地質学鉱物学分野)

- Abe, N. and Sato, K., 2025, Non-Uniform Stress Field of the Forearc Region in Middle Miocene Southwestern Japan Inferred From the Orientations of Clastic Dikes and Mineral Veins in the Tanabe Group. *Island Arc*, 34, e70007, <https://doi.org/10.1111/iar.70007>.
- Akizawa, N., Ozawa, K., Kogiso, T., Ishikawa, A., Miyake, A., Igami, Y., Wallis, S.R., Nagaya, T., Ohshima, C., Fujita, R., Kawamoto, T., Tamura, A., Morishita, T., Arai, S. and Yasumoto, A., 2024. Evidence for suboceanic small-scale convection from a “garnet”-bearing lherzolite xenolith from Aitutaki Island, Cook Islands, *Progress in Earth and Planetary Science*, v. 11, 38. [10.1186/s40645-024-00643-w](https://doi.org/10.1186/s40645-024-00643-w)
- Aléon-Toppani A., Brunetto, R., Dionnet, Z., Rubino, S., Baklouti, D., Brisset, F., Vallet, M., Heripre, E., Nakamura, T., Lantz, C., Djouadi, Z., Borondic, F., Standt, C., Troadec, D., Mivumbi, O., Matsumoto, M., Amano, K., Morita, T., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Correlated IR-SEM-TEM studies of three different grains from Ryugu: From the initial material to post-accretional processes. *Geochim. Cosmochim. Acta* 371, 1-30.
- Aléon, J., Mostefaoui, S., Bureau, H., Vangu, D., Khodja, H., Nagashima, K., Kawasaki, N., Abe, Y., Alexander, C. M. O'D., Amari, S., Amelin, Y., Bajo, K., Bizzarro, M., Bouvier, A., Carlson, R. W., Chaussidon, M., Choi, B.-G., Dauphas, N., Davis, A. M., Di Rocco, T., Fujiya, W., Fukai, R., Gautam, I., Haba, M. K., Hibiya, Y., Hidaka, H., Homma, H., Hoppe, P., Huss, G. R., Ichida, K., Iizuka, T., Ireland, T. R., Ishikawa, A., Itoh, S., Kita, N. T., Kitajima, K., Kleine, T., Komatani, S., Krot, A. N., Liu, M.-C., Masuda, Y., Morita, M., Motomura, K., Moynier, F., Nakai, I., Nguyen, A., Nittler, L. R., Onose, M., Pack, A., Park, C., Piani, L., Qin, L., Russell, S. S., Sakamoto, N., Schönbächler, M., Tafla, L., Tang, H., Terada, K., Terada, Y., Usui, T., Wada, S., Wadhwa, M., Walker, R. J., Yamashita, K., Yin, Q.-Z., Yokoyama, T., Yoneda, S., Young, E. D., Yui, H., Zhang, A.-C., Nakamura, T., Naraoka, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Sakamoto, K., Yabuta, H., Abe, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, N.,

- M., Okada, T., Yada, T., Yogata, K., Nakazawa, S., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Tsuda, Y., Watanabe, S., Yoshikawa, M., Tachibana, S., Yurimoto, H. 2024, Hydrogen in magnetite from asteroid Ryugu. *Meteorit. Planet. Sci.* doi: 10.1111/maps.14139.
- Bartz, M., King, G.E., Bernard, M., Herman, F., Wen, X., Sueoka, S., Tsukamoto, S., Braun, J. and Tagami, T., 2024. The impact of climate on relief in the northern Japanese Alps within the past 1 Myr—The case of the Tateyama mountains. *Earth Planet. Sci. Lett.*, 644, 1-11, doi.org/10.1016/j.epsl.2024.118830.
- Cutten, H., Uysal, T., Todd, A. and Zwingmann, H., 2024. Constraining timing of Proterozoic fault movement in the Capricorn Orogen, Western Australia. – *Australian Journal of Earth Sciences*, <https://doi.org/10.1080/08120099.2024.2408653>
- De Gregorio, B., Cody, G., Stroud, R., Kilcoyne, A. L., Sandford, S., Le Guillou, C., Nittler, L., Barosch, J., Yabuta, H., Martins, Z., Kebukawa, Y., Okumura, T., Hashiguchi, M., Yamashita, S., Takeichi, Y., Takahashi, Y., Wakabayashi, D., Engrand, C., Bejach, L., Bonal, L., Quirico, E., Remusat, L., Duprat, J., Verdier-Paoletti, M., Mostefaoui, S., Komatsu, M., Mathurin, J., Dazzi, A., Deniset-Besseau, A., Dartois, E., Tamenori, Y., Suga, H., Montagnac, H., Kamide, K., Shigenaka, M., Matsumoto, M., Enokido, Y., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Usui, T., Abe, M., Okada, T., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Yurimoto, H., Nakamura, T., Noguchi, T., Okazaki, R., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Watanabe, S., and Tsuda, Y. 2024, Variations of Organic Functional Chemistry in Carbonaceous Matter from the Asteroid 162173 Ryugu. *Nature Comm.* 15, 7488.
- Dionnet, Z., Djoudai, Z., Delaye, L., Caron, L., Brunetto, R., Aléon-Toppani, A., Lantz, C., Rubino, S., Baklouti, D., Nakamura, T., Borondics, F., Sandt, C., Matsumoto, M., Amano, K., Morita, T., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y., and the Hayabusa2-initial-analysis Stone team 2024, Methylene-to-methyl ratio variability in Ryugu samples: clues to a heterogeneous aqueous alteration. *Meteorit. Planet. Sci.* doi: 10.1111/maps.14304
- Emori, K., Oto, S., Igami, Y., Uzuhashi, J., Ohkubo, T., Kitawaki, H. and Miyake, A., 2024. Nano-inclusions Associated with Beryllium in Untreated Blue Sapphires from Diego, Madagascar, *The Journal of Gemmology*, v. 39, p. 220–240. <https://doi.org/10.15506/JoG.2024.39.4.364>
- Gainsforth, Z., Dominguez, G., Amano, K., Matsumoto, M., Fujioka, Y., Kagawa, E., Nakamura, T., Tachibana, S., Morita, T., Kikui, M., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Masano Abe, Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y., Hayabusa2 Initial Analysis Stone Team 2024, Coevolution of phyllosilicate, carbon, sulfide, and apatite in Ryugu's parent body. *Meteorit. Planet. Sci.* <https://doi.org/10.1111/maps.14161>.
- Harries, D., Matsumoto, T., Langenhorst, F., Noguchi, T., Miyake, A., Igami, Y., Haruta, M., Seto, Y., Miyahara, M., Tomioka, N., Saito, H., Hata, S., Takigawa, A., Nakauchi, Y., Tachibana, S., Nakamura, T., Matsumoto, M., Ishii, H. A., Bradley, J. P., Ohtaki, K., Dobrică, E., Leroux, H., Le Guillou, C., Jacob, D., De la Peña, F., Laforet, S., Mouloud, B-E., Marinova, M., Beck, P., Van T. H. Phan, Rebois, R., Abreu, N. M., Gray, J., Zega, T., Zanetta, P., Thompson, M. S., Stroud, R., Burgess, K., Cymes, B. A., Bridges, J. C., Hicks, L., Lee, M. R., Daly, L., Bland, P. A., Zolensky, M. E., Frank, D. R., Martinez, J., Tsuchiyama, A., Yasutake, M., Matsuno, J., Okumura, S., Mitsukawa, I., Uesugi, K., Uesugi, M., Takeuchi, A., Sun, M., Enju, S., Michikami, T., Yurimoto, H., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Incipient space weathering on asteroid 162173 Ryugu recorded by pyrrhotite. *Meteorit. Planet. Sci.* <https://doi.org/10.1111/maps.14176>.
- Harries, D., Matsumoto, T., Langenhorst, F., Noguchi, T., Miyake, A., Igami, Y., Haruta, M., Seto, Y., Miyahara, M., Tomioka, N., Saito, H., Hata, S., Takigawa, A., Nakauchi, Y., Tachibana, S., Nakamura, T., Matsumoto, M., Ishii, H. A., Bradley, J. P., Ohtaki, K., Dobrică, E., Leroux, H., Le Guillou, C., Jacob, D., De La Peña, F., Laforet, S., Mouloud, B., Marinova, M., Beck, P., Phan, V. T. H., Rebois, R., Abreu, N. M., Gray, J., Zega, T., Zanetta, P., Thompson, M. S., Stroud, R., Burgess, K., Cymes, B. A., Bridges, J. C., Hicks, L., Lee, M. R., Daly, L., Bland, P. A., Zolensky, M. E., Frank, D. R., Martinez, J., Tsuchiyama, A., Yasutake, M., Matsuno, J., Okumura, S., Mitsukawa, I., Uesugi, K., Uesugi, M., Takeuchi, A., Sun, M., Enju, S., Michikami, T., Yurimoto, H., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S. and Tsuda, Y., 2024. Incipient space weathering on asteroid 162173 Ryugu recorded by pyrrhotite. *Meteoritics & Planetary Science*, v. 59, p. 2134–2148, doi: 10.1111/maps.14176.
- Hashizume, K., Ishida, A., Chiba, A., Okazaki, R., Yogata, K., Yada, T., Fumio Kitajima, Yurimoto, H., Nakamura, T., Noguchi, T., Yabuta, H., Naraoka, H., Takano, Y., Sakamoto, K., Tachibana, S., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Terui, F., Tanaka, S., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y., Broadley, M. W., Busemann, H. and the Hayabusa2 Initial Analysis Volatile Team.

2024, The Earth atmosphere-like bulk nitrogen isotope composition obtained by stepwise combustion analyses of Ryugu return samples. *Meteorit. Planet. Sci.* doi.org/10.1111/maps.14175.

Kimura, Y., Kato, T., Anada, S., Yoshida, R., Yamamoto, K., Tanigaki, T., Akashi, T., Kasai, H., Kosuke Kurosawa, Nakamura, T., Noguchi, T., Sato, M., Matsumoto, T., Morita, T., Kikui, M., Amano, K., Kagawa, E., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Yurimoto, H., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Watanabe, S., Tsuda, Y., and Tachibana, S. 2024, Nonmagnetic framboid and associated iron nanoparticles with a space-weathered feature from asteroid Ryugu. *Nature Comm.* 15, 3493. doi.org/10.1038/s41467-024-47798-0

Kita, N. T., Kitajima, K., Nagashima, K., Kawasaki, N., Sakamoto, N., Fujiya, W., Abe, Y., Aléon, J., Alexander, C. M. O'D., Amari, S., Amelin, Y., Bajo, K., Bizzarro, M., Bouvier, A., Carlson, R. W., Chaussidon, M., Choi, B-G., Dauphas, N., Davis, A. M., Di Rocco, T., Fukai, R., Gautam, I., Haba, M. K., Hibiya, Y., Hidaka, H., Homma, H., Hoppe, P., Huss, G. R., Ichida, K., Iizuka, T., Ireland, T. R., Ishikawa, A., Itoh, S., Kleine, T., Komatani, S., Krot, A. N., Liu, M-C., Masuda, Y., McKeegan, K. D., Morita, M., Motomura, K., Moynier, F., Nakai, I., Nguyen, A., Nittler, L., Onose, M., Pack, A., Park, C., Piani, L., Qin, L., Russell, S. R., Schönbachler, M., Talfa, L., Tang, H., Terada, K., Terada, Y., Usui, T., Wada, S., Wadhwa, M., Walker, R. J., Yamashita, K., Yin, Q-Z., Yokoyama, T., Yoneda, S., Young, E. D., Yui, H., Zhang, A-C., Nakamura, T., Naraoka, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Sakamoto, K., Yabuta, H., Abe, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Okada, T., Yada, T., Yogata, K., Nakazawa, S., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Tsuda, Y., Watanabe, S., Yoshikawa, M., Tachibana, S., Yurimoto, H. 2024, Disequilibrium oxygen isotope distribution among aqueously altered minerals in Ryugu asteroid returned samples. *Meteorit. Planet. Sci.* doi: 10.1111/maps.14163

Komatsu, M., Yabuta, H., Kebukawa, Y., Bonal, L., Quirico, E., Fagan, T. J., Cody, G. D., Barosch, J., Bejach, L., Dartois, E., Dazzi, A., De Gregorio, B., Deniset-Besseau, A., Duprat, J., Engrand, C., Hashiguchi, M., Martins, Z., Mathurin, J., Montagnac, G., Mostefaoui, S., Nittler, L. R., Ohigashi, T., Okumura, T., Rémusat, L., Sandford, S., Stroud, R., Suga, H., Takahashi, Y., Takeichi, Y., Tamenori, Y., Verdier-Paoletti, M., Yamashita, S., Yurimoto, H., Nakamura, T., Noguchi, T., Okazaki, R., Naraoka, H., Sakamoto, K., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Usui, T., Abe, M., Okada, T., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Raman spectroscopy of Ryugu particles and their extracted residues: Fluorescence background characteristics and similarities to CI chondrites. *Meteorit. Planet. Sci.* <https://doi.org/10.1111/maps.14234>

Laforet, S., Le Guillou, C., De la Peña, F., Michael Walls2 , Luiz H. G. Tizei, Marinova, M., Beck, P., Van T. H. Phan, Jacob, D., Mouloud, B-E., Hallatt, D., Fernandez, M. P., Viennet, J-C., Troadec, D., Noguchi, T., Matsumoto, T., Miyake, A., Yurimoto, H., and Leroux, H. 2024, Linking cause and effect: nanoscale vibrational spectroscopy of space weathering from asteroid Ryugu. *Astrophys. J.* 963: L45 (11pp). 10.3847/2041-8213/ad2b65

Mathurin, J., Bejach, L., Dartois, E., Engrand, C., Dazzi, A., Deniset-Besseau, A., Duprat, J., Kebukawa, Y., Yabuta, H., Bonal, L., Quirico, E., Standt, C., Borondic, F., Barosch, J., Beck, P., Cody, G. D., De Gregorio, B. T., Hashiguchi, M., David Kilcoyne, A. L., Komatsu, M., Martins, Z., Matsumoto, M., Montagnac, G., Mostefaoui, S., Guillermo M. Muñoz Caro, Nittler, L. R., Ohigashi, T., Okumura, T., Van T. H. Phan, Remusat, L., Sandford, S., Shigenaka, M., Stroud, R., Suga, H., Takahashi, Y., Takeichi, Y., Tamenori, Y., Verdier-Paoletti, M., Yamashita, S., Nakamura, T., Morita, T., Kikui, M., Amano, K., Kagawa, E., Noguchi, T., Naraoka, H., Okazaki, R., Sakamoto, K., Yurimoto, H., Abe, M., Kamide, K., Miyazaki, A., Nakato, A., Nakazawa, S., Nishimura, M., Okada, T., Saiki, T., Tachibana, S., Tanaka, S., Terui, F., Tsuda, Y., Usui, T., Watanabe, S., Yada, T., Yogata, K., and Yoshikawa, M. 2024, AFM-IR nanospectroscopy of nanoglobule-like particles in Ryugu samples returned by the Hayabusa2 mission. *Astronom. Astrophys.* 684, A198 <https://doi.org/10.1051/0004-6361/202347435>.

Matsumoto, M., Matsuno, J., Tsuchiyama, A., Nakamura, T., Enokido, Y., Kikui, M., Nakato, A., Yasutake, M., Uesugi, K., Takeuchi, A., Enju, S., Okumura, S., Mitsukawa, I., Sun, M., Miyake, A., Haruta, M., Igami, Y., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Zolensky, M., Yada, T., Nishimura, M., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Microstructural and chemical features of impact melts on Ryugu particle surfaces: Records of interplanetary dust hit on asteroid Ryugu. *Sci. Adv.* 10, eadi7203.

Matsumoto, M., Matsuno, J., Tsuchiyama, A., Nakamura, T., Enokido, Y., Kikui, M., Nakato, A., Yasutake, M., Uesugi, K., Takeuchi, A., Enju, S., Okumura, S.H., Mitsukawa, I., Sun, M., Miyake, A., Haruta, M., Igami, Y., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Zolensky, M., Yada, T., Nishimura, M., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S. and Tsuda, Y., 2024. Microstructural and chemical features of impact melts on Ryugu particle surfaces: Records of interplanetary dust hit on asteroid Ryugu, *Science Advances*, v. 10, <https://doi.org/10.1126/sciadv.adj7203>

Matsumoto, T., Noguchi, T., Miyake, A., Igami, Y., Matsumoto, M., Yada, T., Uesugi, M., Yasutake, M., Uesugi, K., Takeuchi, A., Yuzawa, H., Ohigashi, T., Araki, T. 2024, Sodium carbonates on Ryugu as evidence of highly saline water in the outer Solar System. *Nat. Astron.* doi.org/10.1038/s41550-024-02418-1

- Matsumoto, T., Noguchi, T., Miyake, A., Igami, Y., Matsumoto, M., Yada, T., Uesugi, M., Yasutake, M., Uesugi, K., Takeuchi, A., Yuzawa, H., Ohigashi, T. and Araki, T., 2024. Sodium carbonates on Ryugu as evidence of highly saline water in the outer Solar System. *Nature Astronomy*, v. 8, 1536–1543. doi.org/10.1038/s41550-024-02418-1
- Miyahara, M., Noguchi, T., Matsumoto, T., Tomioka, N., Miyake, A., Igami, Y., Seto, Y., Haruta, M., Saito, H., Hata, S., Ishii, H. A., Bradley, J. P., Ohtaki, K. K., Dobrică, E., Leroux, H., Le Guillou, C., Jacob, D., De la Peña, F., Laforet, S., Mouloud, B-E., Marinova, M., Langenhorst, F., Harries, D., Beck, P., Phan, T. H. V., Rebois, R., Abreu, N. M., Gray, J., Zega, T., Zanetta, P-M., Thompson, M. S., Stroud, R., Burgess, K., Cymes, B. A., Bridges, J. C., Hicks, L., Lee, M. R., Daly, L., Bland, P. A., Zolensky, M. E., Frank, D. R., Martinez, J., Tsuchiyama, A., Yasutake, M., Matsuno, J., Okumura, S., Mitsukawa, I., Uesugi, K., Uesugi, M., Takeuchi, A., Sun, M., Enju, S., Takigawa, A., Michikami, T., Nakamura, T., Matsumoto, M., Nakauchi, Y., Abe, M., Nakazawa, S., Okada, T., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Yoshikawa, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Usui, T., Yada, T., Yurimoto, H., Nagashima, K., Kawasaki, N., Sakamoto, N., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Microscopic slickenside as a record of weak shock metamorphism in the surface layer of asteroid Ryugu. *Meteorit. Planet. Sci.* doi.org/10.1111/maps.14271
- Miyahara, M., Noguchi, T., Matsumoto, T., Tomioka, N., Miyake, A., Igami, Y., Seto, Y., Haruta, M., Saito, H., Hata, S., Ishii, H. A., Bradley, J. P., Ohtaki, K. K., Dobrică, E., Leroux, H., Le Guillou, C., Jacob, D., De La Peña, F., Laforet, S., Mouloud, B., Marinova, M., Langenhorst, F., Harries, D., Beck, P., Phan, T. H. V., Rebois, R., Abreu, N. M., Gray, J., Zega, T., Zanetta, P., Thompson, M. S., Stroud, R., Burgess, K., Cymes, B. A., Bridges, J. C., Hicks, L., Lee, M. R., Daly, L., Bland, P. A., Zolensky, M. E., Frank, D. R., Martinez, J., Tsuchiyama, A., Yasutake, M., Matsuno, J., Okumura, S., Mitsukawa, I., Uesugi, K., Uesugi, M., Takeuchi, A., Sun, M., Enju, S., Takigawa, A., Michikami, T., Nakamura, T., Matsumoto, M., Nakauchi, Y., Abe, M., Nakazawa, S., Okada, T., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Yoshikawa, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Usui, T., Yada, T., Yurimoto, H., Nagashima, K., Kawasaki, N., Sakamoto, N., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Watanabe, S. and Tsuda, Y., 2024. Microscopic slickenside as a record of weak shock metamorphism in the surface layer of asteroid Ryugu. *Meteoritics & Planetary Science*, v. 12, 3181–3192, doi: 10.1111/maps.14271.
- Mouloud, B-E., Jacob, D., De la Peña, F., Marinova, M., Le Guillou, C., Viennet, J-C., Laforet, S., Leroux, H., Teurtrie, A., Noguchi, T., Matsumoto, T., Miyake, A., Igami, Y., Haruta, M., Saito, H., Hata, S., Seto, Y., Miyahara, M., Tomioka, N., Ishii, H. A., Bradley, J. P., Ohtaki, K. K., Elena Dobrica, Langenhorst, F., Harries, D., Beck, P., Phan, T. H. V., Rebois, R., Abreu, N. M., Gray, J., Zega, T., Zanetta, P-M., Thompson, M. S., Stroud, R., Burgess, K., Cymes, B. A., Bridges, J. C., Hicks, L., Lee, M. R., Daly, L., Bland, P. A., Zolensky, M. E., Frank, D. R., Martinez, J., Tsuchiyama, A., Yasutake, M., Matsuno, J., Okumura, S., Mitsukawa, I., Uesugi, K., Uesugi, M., Takeuchi, A., Sun, M., Enju, S., Takigawa, A., Michikami, T., Nakamura, T., Matsumoto, M., Nakauchi, Y., Abe, M., Nakazawa, S., Okada, T., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Yoshikawa, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Usui, T., Yada, T., Yurimoto, H., Nagashima, K., Kawasaki, N., Sakamoto, N., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, 4D-STEM analysis of the phyllosilicate-rich matrix of Ryugu samples. *Meteorit. Planet. Sci.* 59, 2002–2022. <https://doi.org/10.1111/maps.14124>.
- Nakajima, T., Fukuda, S., Sueoka, S., Niki, S., Kawakami, T., Danhara, T. and Tagami, T., 2024, Short communication: Inverse correlation between radiation damage and fission-track etching time on monazite. *Geochronology*, 6, 3123–323.
- Nakajima, T., Fukuda, S., Sueoka, S., Niki, S., Kawakami, T., Danhara, T. and Tagami, T., 2024. Short communication: Inverse correlation between radiation damage and fission-track etching time on monazite. *Geochronology*, 6, 313–323, doi.org/10.5194/gchron-6-313-2024.
- Nakano, A., Uchida, K., Tomioka, Y., Takaya, M., Okimoto, Y. and Tanaka, K. 2024. Dominant role of charge ordering on high harmonic generation in $\text{Pr}_{0.6}\text{Ca}_{0.4}\text{MnO}_3$, *Physical review research*, v. 6, L042032, <https://doi.org/10.1103/PhysRevResearch.6.L042032>
- Nakashima, D., Noguchi, T., Ushikubo, T., Kimura, M., and Kita N. 2024, Oxygen isotope study of the Asuka-881020 CH chondrite II: Porphyritic chondrules. *Geochim. Cosmochim. Acta* 373, 292–307. 10.1016/j.gca.2024.04.011.
- Ninomiya, K., Osawa, T., Terada, K., Taiga Wada, Nagasawa, S., Chiu, I-H., Nakamura, T., Takahashi, T., Miyake, Y., Kubo, M. K., Takeshita, S., Taniguchi, A., Umegaki, I., Watanabe, S., Azuma, T., Katsuragawa, M., Minami, T., Mizumoto, K., Shimomura, K., Takeda, S., Morita, T., Kikui, M., Amano, K., Kagawa, E., Furukawa, Y., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Quantification of bulk elemental composition for C-type asteroid Ryugu samples with nondestructive elemental analysis using muon beam. *Meteorit. Planet. Sci.*
- Nishio-Hamane, D., Momma, K., Shimabayashi, N., Ohnishi, M. and Kobayashi, T., 2024, Miyawakiite-(Y), $\square \text{Y}_4\text{Fe}_2(\text{Si}_8\text{O}_{20})(\text{CO}_3)_4(\text{H}_2\text{O})_3$, a new mineral from Suishoyama, Kawamata Town, Fukushima Prefecture, Japan. *Journal of Mineralogical and Petrological Sciences*, v. 119, 240722, <https://doi.org/10.2465/jmps.240722>

Nittler, L. R., Barosch, J., Burgess, K., Stroud, R. M., Wang, J., Yabuta, H., Enokido, Y., Matsumoto, M., Nakamura, T., Kebukawa, Y., Yamashita, S., Takahashi, Y., Bejach, L., Bonal, L., Cody, G. D., Dartois, E., Dazzi, A., De Gregorio, B., Deniset-Besseau, A., Duprat, J., Engrand, C., Hashiguchi, M., David Kilcoyne, A. L., Komatsu, M., Martins, Z., Mathurin, J., Montagnac, G., Mostefaoui, S., Okumura, T., Quirico, E., Remusat, L., Sandford, S., Shigenaka, M., Suga, H., Takeichi, Y., Tamenori, Y., Verdier-Paoletti, M., Wakabayashi, D., Abe, M., Kamide, K., Miyazaki, A., Nakato, A., Nakazawa, S., Nishimura, M., Okada, T., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Usui, T., Yada, T., Yogata, K., Yoshikawa, M., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Microscale Hydrogen, Carbon, and Nitrogen Isotopic Diversity of Organic Matter in Asteroid Ryugu. *Earth Planet. Sci. Lett.* 637, 118719.
<https://doi.org/10.1016/j.epsl.2024.118719>

Noguchi, T., Matsumoto, T., Miyake, A., Igami, Y., Haruta, M., Saito, H., Hata, S., Seto, Y., Miyahara, M., Tomioka, N., Ishii, H.A., Bradley, J.P., Ohtaki, K.K., Dobrică, E., Leroux, H., Le Guillou, C., Jacob, D., de la Peña, F., Laforet, S., Mouloud, B., Marinova, M., Langenhorst, F., Harries, D., Beck, P., Phan, T.H. V., Rebois, R., Abreu, N.M., Gray, J., Zega, T., Zanetta, P-M., Thompson, M.S., Stroud, R., Burgess, K., Cymes, B.A., Bridges, J.C., Hicks, L., Lee, M.R., Daly, L., Bland, P.A., Smith, W.A., McFadzean, S., Martin, P-E., Bagot, P.A.J., Fougerouse, D., Saxe, D.W., Reddy, S., Rickard, W.D.A., Zolensky, M.E., Frank, D.R., Martinez, J., Tsuchiyama, A., Yasutake, M., Matsuno, J., Okumura, S., Mitsukawa, I., Uesugi, K., Uesugi, M., Takeuchi, A., Sun, M., Enju, S., Takigawa, A., Michikami, T., Nakamura, T., Matsumoto, M., Nakauchi, Y., Abe, M., Nakazawa, S., Okada, T., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Yoshikawa, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Usui, T., Yada, T., Yurimoto, H., Nagashima, K., Kawasaki, N., Sakamoto, N., Hoppe, P., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Mineralogy and petrology of fine-grained samples recovered from the asteroid (162173) Ryugu. *Meteorit. Planet. Sci.* 59, 1877–1906.
<https://doi.org/10.1111/maps.14093>.

Noguchi, T., Nakashima, D., Ushikubo, T., Fujiya, W., Ohashi, N., Bradley, J. P., Nakamura, T., Kita, N. T., Hoppe, P., Ishibashi, H., Kimura, M., Imae, N. 2024, Chondrule-like objects and a Ca-Al-rich inclusion from comets or comet-like icy bodies. *Geochim. Cosmochim. Acta* 381, 131–155. doi.org/10.1016/j.gca.2024.07.038

Okudaira, T., Kawakami, T., Ikeda, T. and Skrzypek, E., 2024, Inside the Ryoke Magmatic Arc: Crustal Deformation, High-T Metamorphism, and Magmatic Pulses. *Elements*, 20, 96-102.

Okumura, S.H., Mujin, M., Tsuchiyama, A. and Miyake, A., 2024. Crystal habit (tracht) of groundmass pyroxene crystals recorded magma ascent paths during the 2011 Shinmoedake eruption. *American Mineralogist*, v. 109, 325–338, <https://doi.org/10.2138/am-2022-8765>

Phan, T. H. V., Beck, P., Rebois, R., Quirico, E., Noguchi, T., Matsumoto, T., Miyake, A., Igami, Y., Haruta, M., Saito, H., Hata, S., Seto, Y., Miyahara, M., Tomioka, N., Ishii, H. A., Bradley, J. P., Ohtaki, K. K., Dobrică, E., Leroux, H., Le Guillou, C., Jacob, D., De la Peña, F., Laforet, S., Marinova, M., Langenhorst, F., Harries, D., Abreu, N. M., Gray, J., Zega, T., Zanetta, P-M., Thompson, M. S., Stroud, R., Mathurin, J., Dazzi, A., Dartois, E., Engrand, C., Burgess, K., Cymes, B. A., Bridges, J. C., Hicks, L., Lee, M. R., Daly, L., Bland, P. A., Zolensky, M. E., Frank, D. R., Martinez, J., Tsuchiyama, A., Yasutake, M., Matsuno, J., Okumura, S., Mitsukawa, I., Uesugi, K., Uesugi, M., Takeuchi, A., Sun, M., Enju, S., Takigawa, A., Michikami, T., Nakamura, T., Matsumoto, M., Nakauchi, Y., Abe, M., Nakazawa, S., Okada, T., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Yoshikawa, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Usui, T., Yada, T., Yurimoto, H., Nagashima, K., Kawasaki, N., Sakamoto, N., Hoppe, P., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, In situ investigation of an organic micro-globule and its mineralogical context within a Ryugu “sand” grain”. *Meteorit. Planet. Sci.* doi: 10.1111/maps.14122.

Roskosz, M., Beck, P., Viennet, J-C., Nakamura, T., Lavina, B., Hu, M. Y., Zhao, J., Alp, E. E., Takahashi, Y., Morita, T., Amano, K., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, The iron oxidation state of Ryugu samples. *Meteorit. Planet. Sci.* 59, 1925–1946. 10.1111/maps.14098.

Satish-Kumar, M., Kiran, S., Higashino, F., Kawakami, T. and Hokada, T., 2025, Identification of multiple thermal events in high-grade metacarbonate rocks using carbon isotope thermometry: An example from the Sør Rondane Mountains, East Antarctica. *Geological Journal*, 60, 455-483.

Sato, R., Kikuchi, K. and Naruse, H. 2025, Automatic facies classification using convolutional neural network for three-dimensional outcrop data: application to the outcrop of the mass-transport deposit, *AAPG Bulletin*, v. 109, p. 271–286.

Spitzer, F., Kleine, T., Burkhardt, C., Hopp, T., Yokoyama, T., Abe, Y., Aléon, J., Alexander, C. M. O'D., Amari, S., Amelin, Y., Bajo, K., Bizzarro, M., Bouvier, A., Carlson, R. W., Chaussidon, M., Choi, B-G., Dauphas, N., Davis, A. M., Di Rocco, T., Fujiya, W., Fukai, R., Gautam, I., Haba, M. K., Hibiya, Y., Hidaka, H., Homma, H., Hoppe, P., Huss, G. R., Ichida, K., Iizuka, T., Ireland, T. R., Ishikawa, A., Itoh, S.7, Kawasaki, N., Kita, N. T., Kitajima, K., Komatani, S., Krot, A. N., Liu, M-C., Masuda, Y., Morita, M., Moynier, F., Motomura, K., Nakai, I., Nagashima, K., Nguyen, A., Nittler, L., Onose, M., Pack, A., Park, C., Piani, L., Qin, L., Russell, S. S., Sakamoto,

- N., Schönbächler, M., Tafla, L., Tang, H., Terada, K., Terada, Y., Usui, T., Wada, S., Wadhwa, M., Walker, R. J., Yamashita, K., Yin, Q-Z., Yoneda, S., Young, E.D., Yui, H., Zhang, A-C., Nakamura, T., Naraoka, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Sakamoto, K., Yabuta, H., Abe, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Okada, T., Yada, T., Yogata, K., Nakazawa, S., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Tsuda, Y., Watanabe, S., Yoshikawa, M., Tachibana, S., Yurimoto, H. 2024, The Ni isotopic composition of Ryugu reveals a common accretion region for carbonaceous chondrites. *Sci. Adv.* 10, eadp2426. doi.org/10.1126/sciadv.adp242
- Stroud, R. M., Barosch, J., Bonal, L., Burgess, K., Cody, G. D., De Gregorio, B. T., Daly, L., Dartois, E., Dobrică, E., Duprat, J., Engrand, C., Harries, D., Hashiguchi, M., Hope Ishii, Kebukawa, Y., A. David Kilcoyne, Langenhorst, F., Lee, M. R., Nittler, L. R., Quirico, E., Okumura, T., Remusat, L., Sandford, S., Yabuta, H., Abe, M., Abreu, N. M., Bagot, P. A. J., Beck, P., Bejach, L., Bland, P. A., Bridges, J. C., Cymes, B. A., Dazzi, A., De la Peña, F., Deniset-Besseau, A., Enju, S., Enokido, Y., Frank, D. R., Gray, J., Haruta, M., Hata, S., Hicks, L., Igami, Y., Jacob, D., Kamide, K., Komatsu, M., Laforet, S., Leroux, H., Le Guillou, C., Martins, Z., Marinova, M., Martinez, J., Mathurin, J., Matsumoto, M., Matsumoto, T., Matsuno, J., McFadzean, S., Michikami, T., Mitsukawa, I., Miyake, A., Miyahara, M., Miyazaki, A., Montagnac, G., Mostefaoui, S., Nakamura, T., Nakato, A., Naraoka, H., Nakauchi, Y., Nakazawa, S., Nishimura, M., Noguchi, T., Ohtaki, K., Ohigashi, T., Okada, T., Okumura, S., Okazaki, R., Phan, T. H. V., Rebois, R., Sakamoto, K., Saiki, T., Saito, H., Seto, Y., Shigenaka, M., Smith, W., Suga, H., Sun, M., Tachibana, S., Takahashi, Y., Takeichi, Y., Takeuchi, A., Takigawa, A., Tamenori, Y., Tanaka, S., Terui, F., Thompson, M. S., Tomioka, N., Tsuchiyama, A., Tsuda, Y., Uesugi, K., Uesugi, M., Usui, T., Verdier-Paoletti, M., Wakabayashi, D., Watanabe, S., Yada, T., Yamashita, S., Yasutake, M., Yogata, K., Yoshikawa, M., Yurimoto, H., Zanetta, P-M., Zega, T., Zolensky, M. E. 2024, Electron microscopy observations of the diversity of Ryugu organic matter and its relationship to minerals at the micro-to-nanoscale. *Meteorit. Planet. Sci.* 59, 2023–2043. doi: 10.1111/maps.14128.
- Sueoka, S., Tagami, T., 2025. Applicability of low-temperature thermochronology to the evolution of young ($<\sim 5$ Ma) orogenic systems: a case study from the Japanese Islands. *Prog. Earth Planet. Sci.*, 12:59, doi.org/10.1186/s40645-025-00735-1.
- Suzuki, K., Kawakami, T., Kogiso, T., Sakata, S., Higashino, F., Yokoi, M. and Kudo, S., 2025, Tectonic setting and evolution of anatetic melt composition during prograde metamorphism up to UHT metamorphism: constraints from P-T-t-melting path from Rundvågshetta, Lützow-Holm Complex, East Antarctica. *Journal of Metamorphic Geology*, 43, 467–495.
- Suzumura, A., Kawasaki, N., Yurimoto, H. and Itoh, S., 2024. Condensation of refractory minerals on igneous compact type A Ca-Al-rich inclusion from Northwest Africa 7865 CV chondrite. *Meteoritics and Planetary Science* 59: 2388-2402.
- Suzumura, A., Okumura, S., Yoshimoto, C. and Itoh, S., 2024 A new method for quantitative analysis of total water contents and estimating molecular water and hydroxyl contents in rhyolitic glasses by SIMS. *Geochemical Journal* 59: e1-e7.
- Takano, Y., Naraoka, H., Dworkin, J., Koga, T., Sasaki, K., Sato, H., Oba, Y., Ogawa, N., Yoshimura, T., Hamase, K., Ohkouchi, N., Parker, E., Aponte, J., Glavin, D., Furukawa, Y., Aoki, J., Kano, K., Nomura, S., Orthous-Daunay, F-R., Schmitt-Kopplin, P., Yurimoto, H., Nakamura, T., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Sakamoto, K., Yada, T., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Tanaka, S., Nakazawa, S., Tsuda, Y., Terui, F., Watanabe, S., Tachibana, S., and Hayabusa2-initial-analysis SOM team 2024, Primordial aqueous alteration recorded in water-soluble organic molecules from the carbonaceous asteroid (162173) Ryugu. *Nat. Comm.* 15, 5758. Article https://doi.org/10.1038/s41467-024-49237-6
- Tkalcec, B. J., Tack, P., De Pauw, E., Bazi, B., Vekemans, B., Lindner, M., Vincze, L., Di Michiel, M., Garrevoet, J., Falkenberg, G., Nakamura, T., Morita, T., Amano, K., Nakashima, D., Langenhorst, F., Pollok, K., Yurimoto, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Tachibana, S., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y., Brenker, F. E. 2024, A comprehensive study of apatite grains in Ryugu rock fragments. *Meteorit. Planet. Sci.* 59, 2149-2165. doi: 10.1111/maps.14177
- Tsuchiyama, A., Matsumoto, M., Matsuno, J., Yasutake, M., Nakamura, T., Noguchi, T., Miyake, A., Uesugi, K., Takeuchi, A., Okumura, S., Fujioka, Y., Sun, M., Takigawa, A., Matsumoto, T., Enju, S., Mitsukawa, I., Enokido, Y., Tatsuhiko Kawamoto, Takeshi Mikouchi, Michikami, T., Morita, T., Kikuri, M., Amano, K., Kagawa, E., Rubino, S., Dionnet, Z., Aléon-Toppani, A., Brunetto, R., Zolensky, M. E., Nakano, T., Nakano, N., Yurimoto, H., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Nakazawa, S., Terui, F., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. 2024, Three-dimensional textures of Ryugu samples and their implications for the evolution of aqueous alteration in the Ryugu parent body. *Geochim. Cosmochim. Acta* 375X, 146-172. doi.org/10.1016/j.gca.2024.03.032
- Tsuchiyama, A., Matsumoto, M., Matsuno, J., Yasutake, M., Nakamura, T., Noguchi, T., Miyake, A., Uesugi, K., Takeuchi, A., Okumura, S.H., Fujioka, Y., Sun, M., Takigawa, A., Matsumoto, T., Enju, S., Mitsukawa, I., Enokido,

- Y., Kawamoto, T., Mikouchi, T., Michikami, T., Morita, T., Kikui, M., Amano, K., Kagawa, E., Rubino, S., Dionnet, Z., Aléon-Toppani, A., Brunetto, R., E. Zolensky, M., Nakano, T., Nakano, N., Yurimoto, H., Okazaki, R., Yabuta, H., Naraoka, H., Sakamoto, K., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Nakazawa, S., Terui, F., Tachibana, S., Watanabe, S., Tsuda, Y. and the Hayabusa2-initial-analysis Stone and Sand teams, 2024. Three-dimensional textures of Ryugu samples and their implications for the evolution of aqueous alteration in the Ryugu parent body, *Geochimica et Cosmochimica Acta*, v. 375, p. 146–172. <https://doi.org/10.1016/j.gca.2024.03.032>
- van Ginneken, M., Wozniakiewicz, P. J., Brownlee, D. E., Debaille, V., Della Corte, V., Delauche, L., Duprat, J., Engrand, C., Folco, L., Fries, M., Gattacceca, J., Genge, M. J., Goderis, S., Gounelle, M., Harvey, R. P., Jonker, G., Krämer Ruggiu, L., Larsen, J., Lever, J. H., Noguchi, T., Peterson, S., Rochette, P., Rojas, J., Rotundi, A., Rudraswami, N. G., Suttle, M. D., Taylor, S., Van Maldeghem, F., and Zolensky, M. 2024, Micrometeorite collections: a review and their current status. *Phil. Trans. R. Soc. A* 382: 20230195. <https://doi.org/10.1098/rsta.2023.0195>
- Yoshimoto, C., Itoh, S. and Sakaguchi, I. 2024, Hydrogen diffusion in apatite parallel to the c-axis under vapor flow. *Geochem. J.*, 58, 1–8.
- Yoshimura, T., Araoka, D., Naraoka, H., Sakai, S., Ogawa, N. O., Yurimoto, H., Morita, M., Onose, M., Yokoyama, T., Bizzarro, M., Tanaka, S., Ohkouchi, N., Koga, T., Dworkin, J. P., Nakamura, T., Noguchi, T., Okazaki, R., Yabuta, H., Sakamoto, K., Yada, T., Nishimura, M., Nakato, A., Miyazaki, A., Yogata, K., Abe, M., Okada, T., Usui, T., Yoshikawa, M., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Nakazawa, S., Watanabe, S., Tsuda, Y., Tachibana, S. and Takano, Y. 2024, Breunnerite grain and magnesium isotope chemistry reveal cation partitioning during aqueous alteration of asteroid Ryugu. *Nat. Comm.* 15, 6809. <https://doi.org/10.1038/s41467-024-50814-y>
- Yoshioka, T., Kanagawa, K., Hiroi, Y., Hirajima, T., Svojtka, M., Hokada, T., Wallis, S.R., Nagaya, T. and Miyake, A., 2024. Deformation-induced, retrograde transformation of kyanite to andalusite: An example of felsic granulite in the southern Bohemian Massif, *Tectonophysics*, v. 877, 230293. <https://doi.org/10.1016/j.tecto.2024.230293>.
- Yui, H., Urashima, S., Onose, M., Morita, M., Komatani, S., Nakai, I., Abe, Y., Terada, Y., Homma, H., Motomura, K., Ichida, K., Yokoyama, T., Nagashima, K., Aléon, J., Alexander, C. M. O'D., Amari, S., Amelin, Y., Bajo, K., Bizzarro, M., Bouvier, A., Carlson, R. W., Chaussidon, M., Choi, B-G., Dauphas, N., Davis, A. M., Fujiya, W., Fukai, R., Gautam, I., Haba, M. K., Hibiya, Y., Hidaka, H., Hoppe, P., Huss, G. R., Izuka, T., Ireland, T. R., Ishikawa, A., Itoh, S., Kawasaki, N., Kita, N. T., Kitajima, K., Kleine, T., Krot, S., Liu, M-C., Masuda, Y., Moynier, F., Nguyen, A., Nittler, L., Pack, A., Park, C., Piani, L., Qin, L., Di Rocco, T., Russell, S. S., Sakamoto, N., Schönbächler, M., Tafla, L., Tang, H., Terada, K., Usui, T., Wada, S., Wadhwa, M., Walker, R. J., Yamashita, K., Yin, Q-Z., Yoneda, S., Young, E. D., Zhang, A-C., Nakamura, T., Naraoka, H., Noguchi, T., Okazaki, R., Sakamoto, K., Yabuta, H., Abe, M., Miyazaki, A., Nakato, A., Nishimura, M., Okada, T., Yada, T., Yogata, K., Nakazawa, S., Saiki, T., Tanaka, S., Terui, F., Tsuda, Y., Watanabe, S., Yoshikawa, M., Tachibana, S., Yurimoto, H. 2024, Pyrrhotites in asteroid 162173 Ryugu: Records of the initial changes on their surfaces with aqueous alteration. *Geochim. Cosmochim. Acta* 379, 172-183. <https://doi.org/10.1016/j.gca.2024.06.016>.
- 石田昂汰朗・鈴木寿志・小木曾哲, 2024, 京都市岩倉川の三疊紀放散虫年代と微小球体. 化石, 115, 43-52, https://doi.org/10.14825/kaseki.115.0_43.
- 中西 諒・成瀬 元, 2025. 自然災害地質分野における深層学習の応用と課題. *人工知能*, v. 40, p. 134–140.
- 山田昌樹・成瀬 元・中西 諒・前橋克哉・清塚義明, 2025. 日本堆積学会基金による 2024 年能登半島地震津波の緊急調査報告. *堆積学研究*, v. 83, p. 65–67.

◇ 研究費の成果報告書

風間卓仁, 2024, 稠密重力観測に基づく桜島火山における真のマグマ質量供給量の把握, 京都大学防災研究所
共同研究 (一般共同研究) 報告書, 2022G-08, 24 pp.

吉川 裕, 2024, 波成乱流の水槽実験, 九州大学応用力学研究所共同利用研究成果報告第 27 号, 2024-CR- CD-4

◇ 著書

Mahakur, M., S. Shige, and M. Hirose, 2025: Multi-scale manifestation of tropical precipitation as evidenced from recent satellite observations, *Multi-Scale Precipitation Variability Over the Tropics: New Insights from Observations and Modelling*, Edited by P. Mukhopadhyay, B. Khouider, and S. Shige, Elsevier, p. 1-33.

Mukhopadhyay, P., B. Khouider, and S. Shige (eds.) 2025, *Multi-Scale Precipitation Variability Over the Tropics*. Elsevier Inc, pp 256.

田口 聰 (共著) 理科年表 2025, 自然科学研究機構国立東京天文台, 丸善出版, 2024 年 11 月 30 日.

竹之内惇志, 野口高明, 伊神洋平, 松本徹, 三宅亮, 下林典正, 大野遼, 2024. 宇宙からの手紙: 隕石の
発見からはやぶさ 2 の探査まで, 京都大学総合博物館企画展図録.

◇ その他

- 野口高明, 砂の物質分析班 2024, 火の鳥「はやぶさ」未来編 その 32 ～リュウグウ「砂の物質分析班」の紹介
～. 遊・星・人 33, 182–189.
野口高明, 松本徹 2024, 小惑星リュウグウの宇宙風化. 化学と工業, 77, 94-96.

付録 2. 学会発表等

◇ 会議・シンポジウム・研究会等の報告書・論文(要旨集の出版されている学会での発表等) (地球物理分野)

- An, L., Enescu, B., Peng, Z. and González-Huizar, H., 2024. Dynamically triggered seismicity in Japan following the 2024 Mw 7.5 Noto earthquake, Japan Geoscience Union Meeting 2024, MAKUHARI MESSE, Chiba City, Japan, May 2024.
- Aonashi, K., 2024. Frozen Precipitation Particle Properties Estimated from DPR and GMI for OLYMPEX Cases, 11th Workshop of International Precipitation Working Group, Tokyo, July 18, 2024.
- Enomoto, R., Kaneko, Y., Tang, C.-H., Fukushima, Y., Goto, H. and Miyazaki, S., 2024. Kinematic rupture modeling unveils multi-fault segments and multi-rupture episodes during the 2024 Mw 7.5 Noto Peninsula earthquake. International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, September 18, 2024.
- Enomoto, R., Kaneko, Y., Tang, C.-H., Fukushima, Y., Goto, H. and Miyazaki, S., 2024. Kinematic rupture modeling unveils multi-fault segments and multi-rupture episodes during the 2024 Mw 7.5 Noto Peninsula earthquake. AGU 2024 Fall Meeting, Washington DC, USA, December 12, 2024.
- Ghiță, C., Enescu, B., Marinuș, A., Moldovan, I.A., Ionescu, C., Constantinescu, E.G., 2024. The spatial and temporal variation of seismic b value of the crustal seismic sequence from February 13th, 2023 in Targu Jiu area (Romania). 39th General Assembly of the European Seismological Commission – ESC, September 2024, Corfu, Grecia.
- Gulia, L., Wiemer, S., Biondini, E., Enescu, B., Vannucci, G., 2024. The performance of the Foreshock Traffic Light System for the period 2016-2024. European Geophysical Union (EGU) General Assembly Conference, Vienna, April 2024.
- Goto, Y., Shinoda, T., Minda, H., Kyushima, M., Toda, N., Shige, S., and Hashiguchi, H., 2024. Estimation of Raindrop Size Distribution Using Vertical Pointing Observations of Ground-Based X-Band Radar and MU Radar, International Symposium on the 40th Anniversary of the MU Radar, Kyoto, November 21, 2024.
- Harada, Y., Mars crustal field reconnection, GEM 2024 COMP-RX joint session, 2024-06-26, Hybrid (Online Presentation)
- Harada, Y., Halekas, J. S., Cravens, T. E., Brain, D. A., Sawyer, R. P. and Ogino, K., Magnetic Reconnection at Mars and the Moon: A Review of Recent Observations, MR2025 International Workshop on Magnetic Reconnection in Space, Solar, Astrophysical, and Laboratory Plasmas, 2025-03-12, Princeton (Oral, Invited)
- Harada, Y. and Kurita, S., Whistler Mode Waves at the Moon and Mars: Implications for Terrestrial Chorus Waves, AOGS 2024, PS03-A003, 2024-06-26, Pyeongchang (Poster)
- Harada, Y., Nakamura, Y., Sanchez-Cano, B., Lester, M., Terada, N. and Leblanc, F., Space Weather at Mars as Probed by Topside Radar Sounding, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PEM11-18, 2024-05-28, 千葉県・幕張 (Oral, Invited)
- Harada, Y., Saito, Y., Hadid, L., Delcourt, D., Aizawa, S., Rojo, M., André, N., Persson, M., Fraenz, M., Yokota, S., Fedorov, A., Miyake, W., Penou, E., Barthe, A., Sauvaud, J., Katra, B., Matsuda, S. and Murakami, G., Observations and Test Particle Simulations of Low-energy Ions in Mercury's Magnetosphere, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PPS05-P02, 2024-05-31, 千葉県・幕張 (Poster)
- Harada, Y., Saito, Y., Hadid, L., Delcourt, D., Aizawa, S., Rojo, M., André, N., Persson, M., Fraenz, M., Yokota, S., Fedorov, A., Miyake, W., Penou, E., Barthe, A., Sauvaud, J., Katra, B., Matsuda, S. and Murakami, G., Low-energy Ions in Mercury's Magnetosphere Observed by MIA during Mio's third Mercury flyby, Mercury 2024, P-17, 2024-06-05, 京都府・宇治 (Poster)
- Harada, Y., Saito, Y., Hadid, L., Delcourt, D., Aizawa, S., Rojo, M., André, N., Persson, M., Fraenz, M., Yokota, S., Fedorov, A., Miyake, W., Penou, E., Barthe, A., Sauvaud, J., Katra, B., Matsuda, S. and Murakami, G., Low-energy Ion Transport in Mercury's Magnetosphere: Bepicolombo Mio Observations and Test Particle Simulations, AOGS 2024, ST11-A006, 2024-06-28, Pyeongchang (Oral, Invited)
- Ishiyama, R., Enescu, B., Fukuyama, E., Yamashita, F. and Okubo, K., 2024. Development of a Modified Matched Filter Technique for Foreshock Detection in Large-Scale Laboratory Rock Friction Experiments, Japan Geoscience Union Meeting 2024, MAKUHARI MESSE, Chiba City, Japan, May 2024.
- Kaneko, Y., Enomoto, R., Nozuka, Y., Tang, C.-H., Fukushima, Y., Goto, H. and Miyazaki, S., 2024. Kinematic and dynamic rupture modeling of the 2024 Mw 7.5 Noto earthquake. JpGU Meeting 2023, Chiba, May 27, 2024.
- Kaneko, Y., Norisugi, R., Rouet-Leduc, B. and Kikuchi, M., 2024. Potential links between foreshocks, slow slip, and short-term earthquake predictability revealed by meter-scale laboratory earthquakes, numerical simulations, and machine learning. International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, September 18, 2024.

- Kaneko, Y., Norisugi, R., Rouet-Leduc, B. and Kikuchi, M., 2024. Potential links between foreshocks, slow slip, and short-term earthquake predictability revealed by meter-scale laboratory earthquakes, numerical simulations, and machine learning. AGU 2024 Fall Meeting, Washington DC, USA, December 12, 2024.
- Kano, Y., Kaneko, Y. and Shearer, P.M., 2024. Seismic source spectral properties of dynamic rupture with a self-similar, self-healing slip pulse. International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, September 18, 2024.
- Kano, Y., Kaneko, Y. and Shearer, P.M., 2024. Seismic source spectral properties of dynamic rupture with a self-similar, self-healing slip pulse. JpGU Meeting 2023, Chiba, May 27, 2024.
- Kano, Y., Kaneko, Y. and Shearer, P.M., 2024. Seismic source spectral properties of dynamic rupture with a self-similar, self-healing slip pulse. AGU 2024 Fall Meeting, Washington DC, USA, December 12, 2024.
- Kato, M., Harada, Y., Nishino, M. N., Saito, Y., Yokota, S., Takahashi, F., Shimizu, H., Xu, S., Poppe, A. R. and Halekas, J. S., Comparison of Electron Energy Spectra from a Numerical Model and Kaguya and ARTEMIS Observations Above the Lunar Surface, AOGS 21st Annual Meeting, PS03-A012, Pyeongchang, Korea, Jun 2024 (Oral)
- Kato, M., Harada, Y., Nishino, M. N., Saito, Y., Yokota, S., Takahashi, F., Shimizu, H., Xu, S., Poppe, A. R. and Halekas, J. S., Preliminary results of the application of the numerical model of photo-emitted electrons to the analysis of environments near the surface of the Moon, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PPS09-P21, 千葉市, 2024 年 5 月 (ポスター発表)
- Kearse, J., Kaneko, Y., Nozuka, Y., Milliner, C.W.D., Hsu, Y.-J. and Avouac, J.-P., 2024. Strong asymmetry in near-fault ground velocity during an oblique strike-slip earthquake revealed by waveform particle motions and dynamic rupture simulations. International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, September 18, 2024.
- Kikkawa, K., Yoshikawa, Y. and Ushijima, Y., 2024. On nondimensional parameters describing Langmuir turbulence effects on the MLD under surface heating, 14th Internatinaol Workshop on Modeling the Ocean 2024 年 6 月 18 日, Sapporo (poster)
- Kinoshita, T., Taguchi, S. and Koike H., 2024. Spatial scale dependence of temporal variability in the mesoscale plasma flow in the high latitude ionosphere, SGEPSS 2024 Fall Meeting, November 2024, poster.
- Kikuchi, M. and Kaneko, Y., 2024. Temporal variations in Gutenberg-Richter b-values on heterogeneous velocity-weakening faults. International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, September 18, 2024.
- Kojo, Y., Saito, A., Nishioka, M., Maeno, H. and Kondo, T., Horizontal structures and movements of sporadic E layers observed with ionosonde receiver networks, JpGU Meeting 2024, PEM12-P08, Chiba, Japan, 2024/5/30 (Poster)
- Kuge, K., Double Seismic Discontinuities at the Base of the Mantle Transition Zone beneath the Northern Japan Sea, JpGU2024, SIT14-09, Makuhari, May 31, 2024.
- Masaki, T., Shige, S., and Yamada. H., 2024. Reexamination Of Precipitation Type Classification For Spaceborne Radar Using A Ground Based Doppler Radar Over The Tibetan Plateau, 9TH GLOBAL ENERGY AND WATER EXCHANGES OPEN SCIENCE CONFERENCE, Sapporo, July 8, 2024.
- Mishra, S.P., Kaneko, Y., Adachi, S., Chow, B., Yamashita, Y. and Shinohara, M., 2024. Towards adjoint tomography of the Nankai and Kyushu subduction zones. JpGU Meeting 2024, Chiba, May 27, 2024.
- Masago, K. and T. Sakazaki, 2024: Observations of a drainage flow event using UAVs, The 4th Asian Conference on Meteorology, P153, 19 November 2024 (Poster)
- Nakakoji, K. and Shimizu, I., Steady-state microstructures of wet quartz in dislocation creep: change of recrystallized grain shapes with temperature, strain rate, and confining pressure, AGU Fall Meeting, Washington D.C., December 9–13, 2024.
- Nakamata, S. and Yoshikawa, Y., 2024. Preliminary numerical study for wind waves with an air-sea two phase flow model, 14th Internatinaol Workshop on Modeling the Ocean, 2024 年 6 月 18 日, Sapporo (poster)
- Nishino, K. and Yoshikawa, Y., 2024, Theoretical Considerations of Stickiness Parameter Estimation from Tank Experiments and Attempts to Improve Estimation Methods, AGU24 Annual Meeting 2024 年 12 月 13 日, Washington D.C., USA (poster)
- Norisugi, R., Kaneko, Y. and Rouet-Leduc, B., 2024. Machine learning predicts meter-scale laboratory earthquakes. International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, September 18, 2024.
- Nozuka, Y., Inchin, P., Kaneko, Y., Sabatini, R. and Snively, J., 2024. Earthquake source impacts on the generation and propagation of seismic infrasound to the upper atmosphere. JpGU Meeting 2024, Chiba, May 27, 2024.
- Nozuka, Y., Inchin, P., Kaneko, Y., Sabatini, R. and Snively, J., 2024. Influence of earthquake sources on seismic infrasound propagation to the upper atmosphere. AGU 2024 Fall Meeting, Washington DC, USA, December 9, 2024.
- Ogino, K., Harada, Y., Nishino, M. N., Saito, Y., Yokota, S., Kasahara, Y., Kumamoto, A., Takahashi, F. and Shimizu, H., 2024. Characterization of the solar wind interaction with the lunar mini-magnetospheres: Implication for Mercury's magnetosphere, Mercury2024, Kyoto, June 2024, ポスター
- Ogino, K., Harada, Y., Nishino, M. N., Saito, Y., Yokota, S., Kasahara, Y., Kumamoto, A., Takahashi, F. and Shimizu, H., 2024. Solar Wind Interaction with Lunar Magnetic Anomalies under Different Solar Wind Conditions: Kaguya Low-altitude Observations, AGU2024, Washington D.C., USA, December 2024, ポスター
- Ohtani, M., 2024. Numerical experiments on estimating the fault frictional properties and the viscosity from the postseismic deformation, EGU General Assembly 2024, EGU24-19405, Viena, March 11, 2024.
- Plăcintă, A.O., Borleanu, F., Petrescu, L., Oros, E., Enescu, B., Lukešová, R., Fojtikova, L., Radulian, M., 2024. Source parameters, clustering and scaling properties for the moderate Vrancea (Romania) subcrustal earthquakes occurred

during the last decade. 39th General Assembly of the European Seismological Commission – ESC, Sptember 2024, Corfu, Grecia.

Poveda Brossard, V., Nishida, K., Enescu, B. and Takagi, R., 2024. Spectral characteristics, time variations and estimation of source directions of marine microseisms recorded in Cuba, Japan Geoscience Union Meeting 2024, MAKUHARI MESSE, Chiba City, Japan, May 2024.

Radulian, M., Chircea, A., Enescu, B., Popa, M., Dinescu, R. 2024. A long-term sequence in Southern Carpathians (Romania). Investigation of possible fluid influence. 39th General Assembly of the European Seismological Commission – ESC, Sptember 2024, Corfu, Grecia.

Saito, A., Kagawa, D., Hashimoto, T. and Nishimura, K., Incoherent scatter and coherent scatter echoes from the ionosphere observed by the PANSY radar, The 15th Symposium on Polar Science, 立川市, 2024年 12月 4日

Sakazaki, T. and M. Schindellegger, 2024. Further Evidence of an Array of Atmospheric Global Free Modes, AOGS 2024, 27 June 2024 (Poster)

Sato, S. and Toh, H., 2024. A machine-learning-based approach for predicting the geomagnetic secular variation, EGU General Assembly 2024 Vienna, Austria, 14–19 Apr 2024, EGU24-16981, <https://doi.org/10.5194/egusphere-egu24-16981>

Sato, S. and Toh, H., 2024. Short-term forecast of the geomagnetic secular variation using recurrent neural networks trained by Kalman filter, JpGU Meeting, Chiba, May 2024, Oral.

Shimizu, I., Steady-state microstructures of quartz: Evaluation of stress states in deformation experiments using Kumazawa-type apparatus, Symposium to Honour Holger Stünitz, Orléans, France, Jun 24-25, 2024 (Invited)

Shimizu, R., 2024. Narrowing the Blind Zone of GPM DPR to Improve Precipitation Estimation over Ocean, 11th Workshop of International Precipitation Working Group, Tokyo, July 18, 2024.

Shige, S., Simultaneous Vertical Pointing Observation by X-band Doppler Radar and Dual-frequency Wind Profiler for the Coming Era of Doppler Velocity Observation by Space-Borne Radar: Stratiform Precipitation Growth Process near the Bright Bands, 11th Workshop of International Precipitation Working Group, Tokyo, July 17, 2024.

Shige, S., Toda, N., Aonashi, K., Goto, Y., Shinoda, T., Takahashi, N., and Hashiguchi, H., 2024. Vertical motion of two types of heavy convective rainfall with different depths observed by the MU radar, a vertical pointing X-band radar, and the GPM, International Symposium on the 40th Anniversary of the MU Radar, Kyoto, November 20, 2024.

Shige, S., Toda, N., Aonashi, K., Goto, Y., Shinoda, T., Takahashi, N., and Hashiguchi, H., 2024. Vertical motion of two types of heavy convective rainfall with different depths observed by the MU radar, a vertical pointing X-band radar, and the GPM, AGU24, Washington, D.C., December 11, 2024.

Taguchi, S., Koike, H. and Hosokawa, K., 2024. Alfvénic structure at 500 km altitude in the cusp and its relation to mesoscale electron precipitation regions, JpGU Meeting 2024, Chiba, Japan May 27, 2024 (Oral)

Tanaka, H. and Matsuoka, A., 2024. Modeling of frequency characteristic and comparison with hardware performance for digital-type fluxgate magnetometer, JpGU Meeeting, Makuhari, Chiba, May 2024, poster

Toda, N., Shige, S., Williams, C. R., Nishi, N., and Hashiguchi, H., 2024. Estimation of Vertical Air Motion within Precipitating Clouds Using the Equatorial Atmosphere Radar in Combination with a Boundary Layer Radar, International Symposium on the 40th Anniversary of the MU Radar, Kyoto, November 21,2024.

Toda, N., Shige, S., Williams, C. R., Nishi, N., and Hashiguchi, H., 2024. Estimation of Vertical Air Motion within Precipitating Clouds Using the Equatorial Atmosphere Radar in Combination with a Boundary Layer Radar, AGU24, Washington, D.C., December 11, 2024.

Watanabe, S., Masuda, K. and Kaneko, Y., 2024. Examining earthquake source scaling laws through dynamic rupture simulations with hierarchical patch structures. International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, September 18, 2024.

Yagi, Y., Okuwaki, R., Hirano, S., Enescu, B., Chikamori, M., and Yamaguchi, R., 2024. Barrier-induced rupture front perturbations observed in the case of the 2023 Morocco earthquake, Japan Geoscience Union Meeting 2024, MAKUHARI MESSE, Chiba City, Japan, May 2024.

Yashima, K., Taguchi, S., Hosokawa, K. and Koike, H., 2024. Temporal variations of intense low-energy electron precipitation near the nightside polar cap boundary, JpGU Meeting 2024, PEM10–P16, Poster, Makuhari, Chiba, May 2024

Yashima, K., Taguchi, S., Koike, H. and Hosokawa, K., 2024. Derivation of the two-dimensional distribution of electron precipitation from 630-nm all-sky auroral images and its application to the nightside polar cap boundary, AGU Fall Meeting, SA33A-2498, Washington, D.C., December 2024, poster.

Yoneda, M., Saito, A., Saito, Y., Kawashima, O. and Kasahara, S., 2024. Development of a Neutral Mass Spectrometer for the Ionosphere Observation by S-310-46 Sounding Rocket, Japan Geoscience Union Meeting 2024, Chiba, Japan, May 27, 2024, poster.

青梨和正・青木俊輔・重尚一, 2024. 次期 GSMAp マイクロ波放射計降水リトリーバルアルゴリズム(V06)開発: GMI 地表面射出率を用いた降水域判定, 日本気象学会 2024 年度春季大会, オンライン, 2024 年 5 月 23 日.

青梨和正・秋山静佳・重尚一, OLYMPEX 事例について DPR と GMI 観測値から推定した最尤な固体降水粒子モデル, 日本気象学会 2024 年度秋季大会, つくば, 2024 年 11 月 15 日.

新谷昌人・風間卓仁・西島潤・奥野淳一・青山雄一・葛西恵介・吉田真人・坪川恒也, 2024. 小型絶対重力計 TAG-1 の野外観測へ向けた改良と系統誤差評価 II, 日本測地学会第 142 回講演会, P13, 呉市, 2024 年 10 月 31 日. (ポスター)

石岡圭一, 2024. 球面調和関数変換ライブラリの開発と、その大気力学研究への応用について、日本地球惑星科学連合 2024 年大会, 千葉県千葉市, 2024 年 5 月 29 日 (口頭)

石崎秀晃・石岡圭一, 2024, 帯状平均場の影響下における大気自由振動の固有値解析, 日本流体力学会年会 2024, 宮城県仙台市, 3M909-13-05, 9 月 27 日. (口頭)

石崎秀晃・石岡圭一, 2024, 帯状平均場の影響下における大気自由振動の固有値解析, 日本気象学会 2024 年度秋季大会, つくば, C163, 11 月 12 日. (口頭)

市川隆一・関戸衛・小野徹二・今西祐一・西山竜一・本多亮・宮原伐折羅・加藤知瑛・市村和輝・菅原安宏・酒井和紀・中島正寛・小川拓真・松尾功二・風間卓仁, 2024. 光原子時計不確かさ評価のための相対重力計 gPhoneX の性能評価, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SGD01-P05, 千葉市, 2024 年 5 月 30 日. (ポスター)

井手拓海・坂崎貴俊, 2024. 対流圏で観測される西向き移動性擾乱の統計解析, 日本気象学会 2024 年度秋季大会, つくば, 2024 年 11 月 13. (ポスター)

今西祐一・池田博・本多亮・三浦哲・名和一成・西山竜一・風間卓仁・若林環・山本圭吾, 2024. 富士山における超伝導重力計 iGrav #003 によるテスト観測について, 日本測地学会第 142 回講演会, P12, 呉市, 2024 年 10 月 31 日. (ポスター)

今村 春香, 吉川 裕, 2024, 波解像数値モデルにおける水面波の碎波のパラメタリゼーション, 日本海洋学会 2024 年度秋季大会, 2024 年 9 月 17 日, 東京海洋大学 (口頭発表)

上田 遥介, 齊藤 昭則, 阿部 琢美, 観測ロケット搭載ラングミュアプローブデータを用いたウエーク内電子温度分布について, 地球電磁気・地球惑星圏学会 2024 年秋季年会, R005-P35, 2024-11-25, 東京都・立川 (Poster)

大島 慶一郎, 吉川 裕, 久賀 みづき, 深町 康, 2024, 宗谷暖流の変動機構と対馬暖流への影響, 日本海洋学会 2024 年度秋季大会, 2024 年 9 月 19 日, 東京海洋大学 (口頭発表)

荻野晃平, 原田裕己, 西野真木, 齊藤義文, 横田勝一郎, 笠原禎也, 熊本篤志, 高橋太, 清水久芳, 2024. かぐや低高度観測データを用いた月ミニ磁気圏内の荷電粒子・電磁場特性の包括的研究, 日本地球惑星科学連合 2025 年大会, 千葉市, 2024 年 5 月, 口頭

荻野晃平, 原田裕己, 西野真木, 齊藤義文, 横田勝一郎, 笠原禎也, 熊本篤志, 高橋太, 清水久芳, 2024. Solar wind interaction with multiple lunar magnetic fields: Kaguya low-altitude observations, 地球電磁気・地球惑星圏学会 第 155 回総会および講演会, 立川市, 2024 年 11 月, 口頭

荻野晃平, 原田裕己, 西野真木, 齊藤義文, 横田勝一郎, 笠原禎也, 熊本篤志, 高橋太, 清水久芳, 2024. A Search for magnetic reconnection signature on lunar crustal magnetic anomaly: Kaguya low-altitude observation, 地球電磁気・地球惑星圏学会 第 155 回総会および講演会, 立川市, 2024 年 11 月, ポスター

荻野晃平, 原田裕己, 西野真木, 齊藤義文, 横田勝一郎, 笠原禎也, 熊本篤志, 高橋太, 清水久芳, 2025. 太陽風月ミニ磁気圏相互作用の研究および水星磁気圏への発展, BepiColombo が拓く太陽圏システム科学の新展開～太陽圏×惑星圏×磁気圏～, 名古屋, 2025 年 2 月, 口頭

小田雄大・風間卓仁, 2024. LaCoste 型相対重力計の重力連続観測で検出された 2022 年トンガ火山噴火に伴う mHz 帯の重力変化, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SGD01-P03, 千葉市, 2024 年 5 月 30 日. (ポスター)

小田雄大・風間卓仁・本多亮・三浦哲, 2024. バネ式相対重力計の重力連続観測で検出された 2022 年トンガ火山噴火の大気圧変動に伴う重力変化, 日本測地学会第 142 回講演会, 24, 呉市, 2024 年 10 月 30 日. (口頭)

加藤正久, 原田裕己, 西野真木, 齊藤義文, 横田勝一郎, 高橋太, 清水久芳, Shaosui Xu, Andrew R. Poppe, Jasper S. Halekas, 数値モデルとかぐや観測の比較に基づいた月面電位分布の解析, 地球電磁気・地球惑星圏学会 2024 年秋季年会, R009-3, 東京都立川市, 2024 年 11 月 (口頭発表)

加藤正久, 原田裕己, 齊藤義文, 横田勝一郎, 西野真木, 高橋太, 清水久芳, Shaosui Xu, Andrew R Poppe, Jasper S Halekas, 光電子エネルギースペクトルを活用した月面電位の推定, 第 26 回惑星圏研究会, 仙台市, 2025 年 2 月 (口頭発表)

久家慶子, Kirchhoff migration でみる日本海北部域の 660km 地震波速度不連続周辺の特性, 日本地震学会 2024 年度秋季大会, S07P-05, 新潟, 2024 年 10 月 22 日.

久連松良温, 松岡彩子, 村田直史, 原田裕己, 笠原慧, 佐藤泰貴, 宮崎康行, 白鳥弘英, 中島晋太郎, 五十里哲, 船瀬龍, 2024. 彗星探査機 Comet Interceptor における磁力計センサアライメント検定手法の開発, 地球電磁気・地球惑星圏学会 2024 年秋季年会, 東京都立川市, 2024 年 11 月 26 日, ポスター.

纏纏佑衣・清水以知子, 関東山地三波川帯の鮎川-三波川地域における温度構造, 日本地球惑星科学連合大会
(千葉県幕張メッセ), SMP24-P16, 2024年5月30日

纏纏佑衣・清水以知子, 関東山地三波川帯の泥質変成岩における指標鉱物出現の温度圧力条件: 炭質物ラマ
ン温度計からの推定, 日本鉱物科学会(名古屋大学), 2024年9月

小池春人, 田口聰, Ion heating asymmetry for the tailward and earthward sides of lobe reconnection X-line, 地球電磁
気・地球惑星圏学会2024年秋季年会, R006-25, 2024年11月, 立川, 口頭

小池春人, 山内正敏, Nilsson, H., 田口聰, Dandouras, I., Energization of outflowing O+ ions at the high-latitude
boundaries, 日本地球惑星科学連合2024年大会, PEM10-P05, 2024年5月, 千葉, ポスター

古城侑季, 齊藤昭則, 西岡未知, 前野英生, 近藤巧, イオノゾンデ受信機網によるEs層の水平移動の観測, 中間
圏・熱圏・電離圏(MTI)研究集会, 福岡県北九州市, 2024年9月20日, ポスター

古城侑季, 齊藤昭則, 西岡未知, 前野英生, 近藤巧, イオノゾンデ受信機網によるスパラディックE層の水平構
造・水平移動の観測, 地球電磁気・地球惑星圏学会第156回講演会, 東京都立川市, 2024年11月25日, ポ
スター

小谷輝・久家慶子, モーメントテンソルおよび震源時間関数の波形インバージョンからみる火星の低周波火
震S1022aの特徴, 日本地震学会2024年度秋季大会, S08P-15, 新潟, 2024年10月22日.

小谷輝・久家慶子, 火星の低周波火震S1022aの特徴とその原因の可能性, 日本地球惑星科学連合2024年
大会, PPS06-P02, 千葉・幕張, 2024年5月30日.

後藤悠介・篠田太郎・民田晴也・久島萌人・重尚一, 2024. 地上X帯レーダの鉛直観測データを用いた層状
性降水域における雨滴の終端落下速度の推定, 日本気象学会2024年度春季大会, 2024年5月23日.

後藤悠介・篠田太郎・民田晴也・久島萌人・戸田望・重尚一・橋口浩之, 2024. 地上X帯レーダの鉛直観測
を利用した雨滴粒径分布の推定, 日本気象学会2024年度秋季大会, つくば, 2024年11月12日.

小濱瑞希・風間卓仁・西山竜一, 2024. Lagrange形式に基づく地上重力変化の数値計算: 球状圧力源変動を例
に, 日本地球惑星科学連合2024年大会, SGD01-P04, 千葉市, 2024年5月30日. (ポスター)

小濱瑞希・風間卓仁, 2024. 有限要素法を用いた地上重力変化の数値計算: 2015年桜島ダイク貫入イベント
を例に, 日本測地学会第142回講演会, 09, 呉市, 2024年10月30日. (口頭)

齊藤昭則, 阿部琢美, 松岡彩子(他16名), RIDEキャンペーン: 観測ロケットS-310-46号機、地上電波観測、
数値モデルによるスパラディックE層の形成・発達過程の解明, 日本地球惑星科学連合大会2024年大
会, 千葉市, 2024年5月31日.

齊藤昭則, 阿部琢美, 松岡彩子(他16名), Es層形成過程の解明のための観測ロケットによる中性大気・電離大
気の同時観測: RIDEキャンペーン, 地球電磁気・地球惑星圏学会第156回講演会, 立川市, 2024年11月
25日.

齊藤昭則, 阿部琢美, 松岡彩子(他16名), S-310-46号機RIDEキャンペーン: 中性大気とプラズマ大気の同時
観測による昼間Es層形成過程の解明, 第7回観測ロケットシンポジウム, 相模原市, 2025年3月6日.

齊藤昭則, 橋本大志, 高山祐輝, 南極昭和基地大型大気レーダーによる電離圏非干渉性散乱観測, 南極昭和基地
大型大気レーダー計画(PANSY)研究集会, 2025年3月17日.

坂崎貴俊, 2024. 大気自由振動研究の最近の進展, 日本地球惑星科学連合2024年大会, 千葉県千葉市, 2024年5
月29日(口頭, 招待講演)

佐藤匠, 藤浩明, 2024. 拡張Kalmanフィルタ法で訓練された回帰型ニューラルネットによる地磁気永年変化
の短期予測, MTI/IUGONET/現象報告会/超小型合同研究集会, 2024年9月. (Oral, Online, Invited)

佐藤匠, 藤浩明, 2024. 拡張カルマンフィルタ法で訓練された再帰的ニューラルネットによる地磁気永年変化
の予測(IGRF-14候補モデル), 地球電磁気・地球惑星圏学会第156回講演会, 2024年11月. (Oral)

佐藤匠, 藤浩明, 2025. 機械学習を用いた地球主磁場永年変化予測手法の開発, 宇宙地球環境の理解のための統
計数理的アプローチ, 統計数理研究所, 2025年3月, (Oral)

重尚一・中村聰恵・戸田望・後藤悠介・篠田太郎・橋口浩之, 2024. 鉛直上向き気象レーダーと大気レーダー
を用いたブライトバンド近傍における層状性降水成長過程の観測, 日本気象学会2024年度春季大会, オ
ンライン, 2024年5月22日.

清水陸・重尚一・井口俊夫, 2024. ブラインドゾーン軽減による衛星搭載降水レーダの浅い海上降水検出及び
推定の改善, 熱帯気象研究会, 東京, 2024年9月17日.

清水陸・重尚一・井口俊夫, GPM DPRのブラインドゾーン軽減による海上の浅い降水推定の改善, 日本氣
象学会2024年度秋季大会, つくば, 2024年11月14日.

菅原一貴・坂崎貴俊・吉田康平・平原翔二, 大気潮汐の長期変動について, 日本地球惑星科学連合2024年大
会, AAS10-P04, 2024年5月28日. (ポスター)

田口聰, 今城峻, 細川敬祐, 原田裕己, 松岡彩子, 小池春人, 品川裕之, 2024. Abrupt changes in Pcl pulsations
observed at the cusp with the arrival of high-density solar wind: An event on 5 November 2023, 地球電磁気・地
球惑星圏学会2024年秋季年会, R006-03, 立川, 2024年11月25日, 口頭

田口聰, 大井川智一, 長房勇之介, 品川裕之, 細川敬祐, 小川泰信, 小池春人, 2025. Suppression of ion heating in the cusp during plasma flow burst, 2024 年度 EISCAT 研究集会, 立川, 2025 年 3 月 28 日, 口頭

田中颯, 松岡彩子, 2024. デジタル方式フラックスゲート磁力計における FPGA コーディングの検討と開発, 地球電磁気・地球惑星圏学会 2024 年秋季年会, 立川市, 2024 年 11 月, 口頭発表

竹内直之, 原田裕己, Sanchez-Cano, B., 火星夜側電離圏の上流太陽風・IMF 条件及び地殻磁場依存性に関する統計的研究, 日本地球惑星科学連合 2023 年大会, PCG21-P06, 千葉市, 2024 年 5 月 31 日(ポスター発表)

竹内直之, 原田裕己, Sanchez-Cano, B., 火星夜側電離圏の上流太陽風・IMF 条件及び地殻磁場依存性に関する統計的研究, 地球電磁気・地球惑星圏学会 第 156 回大会及び講演会, R009-12, 東京都立川市, 2024 年 11 月 24 日, 口頭発表

竹内直之, 原田裕己, Sanchez-Cano, B., 火星夜側電離圏の上流太陽風・IMF 条件及び地殻磁場依存性に関する研究, 第 26 回惑星圏研究会, 宮城県仙台市, 2025 年 3 月 4 日, 口頭発表

柘植悠太・清水以知子, 速度状態依存摩擦構成則における直接効果パラメータのレオロジー的意味: 摩擦実験からの示唆, 日本地球惑星科学連合大会(千葉県幕張メッセ), SCG44-08, 2024 年 5 月 27 日

戸田望・重尚一・Christopher R. Williams・西憲敬・橋口浩之, 2024. 赤道大気レーダーと境界層レーダーを用いた降水雲内の大気鉛直流の推定, 熱帯気象研究会, 東京, 2024 年 9 月 17 日.

中小路一真・清水以知子, 含水石英岩の定常再結晶組織への封圧の影響, 日本地球惑星科学連合大会(千葉県幕張メッセ), SCG44-P09, 2024 年 5 月 27 日

中小路一真・清水以知子, 高温・高封圧下におけるメノウの変形実験: 石英の定常再結晶組織と差応力の関係, 日本地質学会山形大会(山形大学), T10-O-6, 2024 年 9 月 6 日

仲俣翔登, 吉川裕, 2024. 風波の再現に向けた気液二相流数値モデルの開発, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, ACG40-10, 2024 年 5 月 29 日, 千葉市幕張(口頭発表)

仲俣翔登, 吉川裕, 2024. 気液二相流モデルを用いた風波と碎波のシミュレーション, 日本流体力学会年会 2024, 2024 年 9 月 27 日, 東北大学(口頭発表)

西真由乃, 吉川裕, 2024. 黒潮続流の変動に及ぼすシャツキーライズの影響の評価, 日本海洋学会 2024 年度秋季大会, 2024 年 9 月 19 日, 東京海洋大学(口頭発表)

西上直志・風間卓仁, 2024. 2011 年東北地方太平洋沖地震の余効変動に伴う地上重力変化のモデル計算: 予備的解析, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SGD02-P14, 千葉市, 2024 年 5 月 31 日. (ポスター)

西上直志・風間卓仁, 2024. 粘弾性変形の時間変化における自己重力の効果, 日本測地学会第 142 回講演会, 23, 岐阜市, 2024 年 10 月 30 日. (口頭)

錦織健人・大谷真紀子・平原和朗, 2024. 走向方向に長い平面一様断層で発生する SSE のセグメンテーション-数値シミュレーション-, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SCG40-P44, 千葉, 2024 年 5 月 28 日. (ポスター)

錦織健人・大谷真紀子・平原和朗, 2024. 一様平面断層で自発的に生じるスロースリップイベントのセグメンテーション様式-速度弱化・強化域の強度比に着目した数値実験-, 日本地震学会 2024 年度秋季大会, S08-10, 新潟市, 2024 年 10 月 23 日. (口頭)

西野圭佑, 吉川裕, 2024. 懸濁土砂凝集現象の数値実験・水槽実験比較による物理パラメータ推定の試み, 日本海洋学会 2024 年度秋季大会, 2024 年 9 月 17 日, 東京海洋大学(ポスター発表)

西山竜一・小濱瑞希・風間卓仁, 2024. 点圧力源による円錐地形の非軸対称変形, 日本測地学会第 142 回講演会, 08, 岐阜市, 2024 年 10 月 30 日. (口頭)

原田裕己, 月・火星周辺の電磁環境の観測と今後の展望, 第 9 回重力天体着陸シンポジウム, 2025-01-10, 神奈川県・相模原(Oral)

原田裕己, 火星磁場環境の観測, 第 26 回惑星圏シンポジウム(SPS2025), 2025-03-05, 宮城県・仙台(Oral, Invited)

原田裕己, GroupF 火星/金星検討状況報告, 2024 年度 ISEE 研究集会「太陽地球惑星圏の研究領域における将来衛星計画検討会」, 2025-03-21, オンライン参加(Oral)

原田裕己, 月・火星周辺空間で観測されるホイッスラーモード波動と磁気再結合, ISEE 合同研究会「実験室における統計加速を利用した新しい共同研究体制構築の検討」「宇宙プラズマと高強度レーザー実験における非線形波動とプラズマの相互作用」, 2025-03-27, 宇治(Oral)

原田裕己, 斎藤義文, MIA チーム, MIA による水星磁気圏イオン観測, 研究集会: BepiColombo が拓く太陽圏システム科学の新展開 ~太陽圏×惑星圏×磁気圏~, 2025-02-05, 愛知県・名古屋(Oral)

原田裕己, Cravens, T. E., Brain, D. A., Haleka, J. S., Exploring Magnetic Reconnection at Mars With MAVEN: A Unique Natural Laboratory of Multi-Ion and Collisional Plasmas, 地球電磁気・地球惑星圏学会 2024 年秋季年会, R009-P23, 2024-11-26, 東京都・立川(Poster)

藤田駿, 石岡圭一. 乾燥大気大循環モデルで生じる QBO 的振動の発生要因解明に向けた諸解析, 日本気象学会 2024 年度秋季大会, C366, 茨城県つくば市, 2024 年 11 月 14 日(口頭)

藤田駿, 石岡圭一. 乾燥大気大循環モデルで生じる QBO 的振動の発生要因解明に向けた諸解析, 日本流体力学会年会 2024, 3M914-18-03, 宮城県仙台市, 2024 年 9 月 27 日(口頭)

古川淳平, 吉川裕, 2024, 台風通過時の海洋混合と海面水温低下: PWP モデルによる再現と LES に基づく精度検証, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, AOS14-01, 2024 年 5 月 30 日, 千葉市幕張(口頭発表)

本多亮・今西祐一・西山竜一・風間卓仁・若林環・名和一成・堀川卓哉・後藤宏樹・市川隆一・市原寛・松廣健二郎・岡田和見, 2024. 富士山重力観測網の拡充と 2023 年の観測成果, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SGD01-P02, 千葉市, 2024 年 5 月 30 日. (ポスター)

眞砂海斗・坂崎貴俊, 2024. ドローンを用いた斜面冷気流の観測, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, 千葉県千葉市, ACG45-01, 2023 年 5 月 28 日. (口頭)

眞砂海斗・坂崎貴俊, 2024. ドローンを用いた斜面冷気流の観測(2), 日本気象学会 2024 年度秋季大会, つくば, 2024 年 11 月 12 日. (口頭)

松田拓巳・重尚一・青梨和正, 深層学習を用いた前線自動解析システムの開発, 日本気象学会 2024 年度秋季大会, つくば, 2024 年 11 月 15 日.

毛利智紀, 原田裕己, MESSENGER 観測に基づく水星磁気圏における低エネルギーイオンについての研究, 研究集会: BepiColombo が拓く太陽圏システム科学の新展開~太陽圏×惑星圏×磁気圏~, 2025-02-06, 愛知県・名古屋 (Oral)

八木優人, 藤浩明, 高橋太, Stably Stratified Layer in Mercury's Outer Core: Insight from Axial Symmetry of its Intrinsic Magnetic Field and the Lowes Radius, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PPS05-P06, 2024 年 5 月 31 日 (poster)

八木優人, 藤浩明, 高橋太, 表皮効果が水星固有磁場に与える影響: ダイナモシミュレーションによる解析, 第 156 回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会, R004-P02, 2024 年 11 月 26 日 (poster)

八島和輝, 田口聰, 小池春人, 細川敬祐, 2024. 2D distribution of the low-energy electron precipitation derived from 630-nm all-sky auroral images and its characteristics, 第 156 回地球電磁気・地球惑星圏学会講演会, R006-15, 口頭発表, 仙台, 2024 年 11 月 27 日

八島和輝, 田口聰, 小池春人, 細川敬祐, 2024. Derivation of the two-dimensional distribution of low-energy electron precipitation from 630-nm all-sky auroral images and its application to the polar cap boundary near midnight, 2024 年度 EISCAT 研究集会, 口頭発表, 国立極地研究所, 2025 年 3 月 28 日.

吉川浩一朗, 吉川裕, 牛島悠介, 2024, ラングミュア乱流が海面加熱時の混合層に及ぼす影響の波パラメータ依存性, 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, ACG40-09, 2024 年 5 月 29 日, 千葉市幕張(口頭発表)

吉川裕, 今村春香, 碎波しない波が引き起こす水面下での乱流混合の特性と強度, 日本海洋学会 2024 年度秋季大会 2024 年 9 月 18 日, 東京海洋大学(口頭発表)

米田匡宏, 齋藤昭則, 齋藤義文, 2024. 熱圏中性大気組成観測に向けた質量分析器開発の現状, 中間圏・熱圏・電離圏研究会, 2024 年 9 月 20 日, ポスター.

米田匡宏, 齋藤昭則, 齋藤義文, 川島桜也, 笠原慧, 横田勝一郎, 2024. 電離圏中性大気観測に向けた中性質量分析器の開発, 地球電磁気・地球惑星圏学会第 156 回講演会, 2024 年 11 月 25 日, ポスター.

漁野光紀・石岡圭一, 2024. 2 次元球面上における Euler 流れの双曲型領域の判定, 日本流体力学会年会 2024, 宮城県仙台市, 2024 年 9 月 26 日. (口頭)

(地質学鉱物学分野)

<海外>

Higashino F, Kawakami T, Kudo S, Nakano M, Kim C, Niki S, Hirata T, 2024, Zircon U-Pb dating of ultrahigh-temperature metamorphic rock in Balchenfjella, Sør Rondane Mountains, East Antarctica. The 15th Symposium on Polar Science

Higashino F, Kawakami T, Kudo S, Nakano M, Kim C, Niki S, Hirata T, 2024, Timing of ultrahigh-temperature metamorphism in Balchenfjella, Sør Rondane Mountains, East Antarctica. Granulites and Granulites 2024

Kawakami T, Niki S, Suzuki M, Sakata S, Adachi T, Higashino F, Uno M, Hirata T, 2024, Long-lived metamorphism or polymetamorphism? A petrochronological study of granulite facies gneisses from Sør Rondane Mountains, East Antarctica. Granulites and Granulites 2024

Kudo S, Niki S, Hirata T, Kawakami T, 2024, Development of U-Pb zircon dating using 2-4 μm spot size by LA-ICP-MS. Granulites and Granulites 2024

Minami, S, Sueoka, S, Fukuda, S, Malatesta, L.C, Kawakami, T, Higashino, T, Kajita, Y, Tagami, T., 2024, Separation of exhumation and post-intrusion cooling with thermochronology, Al-in-Hbl geobarometry, and numerical thermal modeling: an example from Central Japan. EGU General Assembly 2024

Nakano M, Higashino F, Kawakami T, Kudo S, Adachi T, Niki S, Uno M, Kim C, Hirata T, 2024, Preliminary report of REE compositions of zircon and garnet in a sillimanite-biotite-garnet gneiss from Mefjell, Sør Rondane Mountains, East Antarctica. The 15th Symposium on Polar Science

- Nakano, A., Uchida, K., Tomioka, Y., Takaya, M., Okimoto, Y. and Tanaka, K. 2024. Effect of Charge-Ordering on High-Harmonic Generation, The 23rd International Conference on Ultrafast Phenomena, Tu-PO.7, World Trade center, Barcelona, Spain, 15–19 July, 2024.
- Naruse, H. and Harisma, H., 2024. Sediment provenance analysis with uncertainty: Clustering of detrital zircon U-Pb age distributions based on Bayesian population correlation. AGU Fall Meeting 2024, Abstract, EP43F-02, Washington, D.C., December 9–13, 2024.
- Sato, R. and Naruse, H., 2024. Quantitative relationship between delta morphology and sediment flux. AGU Fall Meeting 2024, Abstract, EP11C-1278, Washington, D.C., December 9–13, 2024.
- Tsuchiyama, A., Matsumoto, M., Yasutake, M., Matsuno, J., Uesugi, M., Uesugi, K., Takeuchi, A., Matsumoto, T., Ohno, H., Miyake, A., Mitsukawa, I., Aketa, M., Sun, M., Morita, T., Onuma, H., Michikami, T., Yurimoto, H., Tachibana, S., Connolly Jr., H. C. and Lauretta, D. S., 2025. Bulk density, porosity, and Fe/Mg ratio of Bennu samples analyzed using synchrotron radiation X-ray micro- and nanotomography. 56th Lunar and Planetary Science Conference 2025, #1392, Woodlands, 10–14, March, 2025.
- Tsuchiyama, A., Matsumoto, M., Yasutake, M., Matsuno, J., Uesugi, M., Uesugi, K., Takeuchi, A., Ohno, H., Miyake, A., Mitsukawa, I., Aketa, M., Sun, M., Morita, T., Onuma, H., Kawamoto, T., Soma, Y., Numata, T., Chan, Q. H. S., Krizan, P., Zolensky, M. E., Yurimoto, H., Tachibana, S., Connolly JR. H. C. and Lauretta, D. S., 2024. Bennu sample characterization and search for fluid inclusions using X-ray micro- and nanotomography. Solar System Symposium, Sapporo, 13, Februruary, 2025.
- Valera, G.T.V., Payot, B.D., Kawakami, T., Sakata, S., Hirata, T., 2024, From spreading to subduction: timelines of induced subduction zones recorded in the Central Palawan Ophiolite. NIGSCON2024
- Yamanishi, N. and Naruse, H., 2024. The influence of bedrock strength on erosion rates and river profiles. AGU Fall Meeting 2024, Abstract, EP31D-123, Washington, D.C., December 9–13, 2024.

<国内>

- Ballian, A., Meijers, M.J.M., Cojan, I., Huyghe, D., Methner, K., Boateng, D., Mutz, S., Kurz, W., Krsnik, E., Zwingmann, H., Rolland, Y., Ehlers, T., Fiebig, J. and Mulch, A., 2024. Early to Middle Miocene paleoaltimetry results from the European Alps. GEOSAXONIA 2024, Dresden, September 23-26, 2024.
- Ballian, A., Meijers, M.J.M., Cojan, I., Huyghe, D., Methner, K., Boateng, D., Mutz, S., Kurz, W., Krsnik, E., Zwingmann, H., Rolland, Y., Ehlers, T., Fiebig, J. and Mulch, A., 2024. Stable isotope paleoaltimetry reveals Early to Middle Miocene along-strike elevation differences of the European Alps. Vienna, Austria, EGU24.
- Franz, B., Geiger, H., Rahn, M., Todd, A. and Zwingmann, H., 2024. Age, origin and exhumation history of Variscan dikes along the Upper Rhine Graben Vosges shoulder. 22nd Swiss Geosciences Meeting, Basel, November 8-9, 2024.
- Hatanaka, M. and Tsutsumi, A., 2024. Effect of humidity on the frictional behavior of sandstones at various slip velocities. P107, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, Oita, Japan, September 18-19, 2024.
- Kasai, Y., Tsutsumi, A., Yamamoto, Y., Zwingmann, H. and Todd, A. 2024. The frictional properties of an imbricate thrust of the Miura accretionary complex for a wide range of slip velocities. 日本地質学会第 131 年学術大会, SCG40-P29, 幕張メッセ国際会議場 (千葉), 2024 年 5 月 28 日.
- Kasai, Y., Tsutsumi1, A., Yamamoto, Y., Zwingmann, H. and Todd, A. 2024. The frictional properties of a shallow imbricate thrust of the upper Miocene Miura accretionary complex. P095, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, Oita, Japan, September 18-19, 2024.
- Kawakami, T., Kudo, S., Niki, S., Sato, K., Sakai, H., Hirata, T., 2024, Oligocene boron-bearing leucogranite formation evidenced by tourmaline-bearing nanogranite inclusions in garnet, central Nepal Himalaya. 日本地質学会連合 2024 年大会
- Kim C, Kawakami T, Higashino F, Kudo S, Nakano M, Niki S, Hirata, T, 2024, Pulsatile nature of the Ryoke granitoid intrusions in the central Mie prefecture (SW Japan) inferred by U-Pb zircon dating. 日本地質学会第 131 年学術大会山形大会
- Kudo, S., Niki, S., Hirata, T., Kawakami, T., 2024, Development of a micron-resolution zircon U-Pb dating method using LA-ICP-MS. 日本地質学会連合 2024 年大会
- Liu Bofu · 石原与四郎 · 中西 謙 · 成瀬 元, 2024. 石垣島に遡上した古津波を引き起こした地震断層パラメータ : 洞窟堆積物の分布に基づく推定. 日本地質学会第 131 年学術大会要旨, T13-P-5, 山形, 2024 年 9 月 8–10 日.
- Ludat, A., Friedrich, A.M., Hofmann ,F., Bolhar, R., Hahn, T., Dusingizimana, M. W., Aßbichler, D. and Zwingmann, H., 2024. Tectonic History of the Danube Fault, Germany: A Geochronological Approach. GSA connect, Anaheim, September 22-25, 2024.
- Maruyama, S., Miyata, S., Kurosu, H. and Matsuoka, H., 2024. Possibility of 3D model collections in paleontology simply, easily, and inexpensively using portable device equipped with LiDAR—From on-hand to room—. SPNHC-TDWG2024, Abstract, e135060, Ginowan, September 2–6, 2024.

- Minami, S., Sueoka, S., Fukuda, S., Malatesta, L. C., Kawakami, T., Higashino, F., Kajita, Y. and Tagami, T., 2024. Separation of exhumation and post-intrusion cooling with thermochronology, Al-in-Hbl geobarometry, and numerical thermal modeling: an example from Central Japan. EGU General Assembly 2024, Vienna, Austria, 14-19 April 2024.

Minami, S., Sueoka, S., Fukuda, S., Malatesta, L. C., Kohn, B. P., Kawakami, T., Higashino, F., Kajita, Y. and Tagami, T., 2024. Improved exhumation history estimates for the Pliocene Tanigawa-dake granites using thermochronometry, Al-in-Hbl geobarometry and 1D heat numerical modeling. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, 幕張メッセ国際会議場(千葉), 5 月 26 日-31 日.

Nania, L., Kellett, D.A., Powell, J.W., Zwingmann, H., Todd, A., Bilot, I., Šilerová, D., Larson, K.P., Button, M., Bowie, S. and Mottram, C., 2025. Insights from fault gouge geochronology: deciphering the (re)activation history of the Llewellyn Fault and its links to regional tectonics and mineralization. Cordilleran Tectonics Workshop, Simon Fraser University, Burnaby, February 21-23, 2025.

Naruse, H., 2024. Estimation of rheological properties of mass movements using convolutional neural network. JpGU Meeting 2024, Abstract, MIS15-P04, Chiba, May 26-31, 2024.

Satish-Kumar, M., Higashino, F., Kawakami, T., Hokada, T., 2024. Ultra-high temperature metamorphism Sør Rondane Mountains, East Antarctica: Evidence from calcite-graphite carbon isotope thermometry. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会

Satish-Kumar, M., Kiran, S., Higashino, F., Kawakami, T., Hokada, T., Peak and retrograde metamorphic temperature constraints from carbon isotope thermometry: An example from the Sør Rondane Mountains, East Antarctica. 日本地質学会第 131 年学術大会山形大会

Tagami, T., Hasebe, N. and Sueoka, S., 2024. Overview of thermochronological studies in and around the Japan Arc; towards Thermo2025 Conference in Kanazawa, Japan. EGU General Assembly 2024, Vienna, Austria, 14-19 April 2024.

Tagami, T., Hasebe, N. and Sueoka, S., 2024. Overview of thermochronological studies in and around the Japan Arc; towards Thermo2025 Conference in Kanazawa, Japan. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, 幕張メッセ国際会議場(千葉), 5 月 26 日-31 日.

Tsutsumi, A., Tashiro, K., Kasai, Y., Chang, C., Huang, C., Wang, G. and Yamamoto, Y. 2024. Fluidization of a fault in a shallow portion of an accretionary prism during faulting. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SCG40-11, 幕張メッセ国際会議場 (千葉), 2024 年 5 月 28 日.

Tsutsumi, A., Tashiro1, K., Chang, C., Huang, C. and Wang, G., 2024. Deformation structure and the mechanical behavior of experimentally sheared accretionary prism material under pore fluid pressure conditions. P091, International Joint Workshop on Slow-to-Fast Earthquakes 2024, Beppu, Oita, Japan, September 18-19, 2024.

Ubukata, T., 2024. Evolutionary conservativeness and variability of ontogenetic trajectories of conch geometry in ammonoids. JpGU Meeting 2024, Abstract, BPT04-P03, Chiba, May 26-31, 2024.

Zwingmann, H., 2024. Fault zone dating - potentials and limitations. ESR conference Japan], Kyoto University, December 21-22, 2024.

Zwingmann, H., Berger, A., Todd, A., Niwa, M. and Rahn, M., 2024. Physical deformation of Rochester shale and Opalinus clay - impacts on isotopic signatures of clay minerals. 61st Annual CMS meeting, University of Hawai'i, June 3-6, 2024.

Zwingmann, H., Berger, A., Todd, A., Masakazu, N. and Rahn, M., 2024. PD experiment: The effect of physical deformation on isotopic signatures of Opalinus Clay. Technical meeting TM-41, Porrentruy, CH, May 6, 2024.

明田将治・三宅亮・秋澤紀克・松本恵・伊神洋平・三津川到, 2024. カンラン石中に存在する微小包有物を用いた幌満カンラン岩体 SDW の起源推定, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R1-P-07, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.

明田将治・三宅亮・秋澤紀克・松本恵・伊神洋平, 2024. Combined XnCT-TEM analysis of micro-inclusions in the “black-colored” olivine from SDW in the Horoman peridotite complex, Hokkaido. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SCG45-P10, 幕張, 2024 年 5 月 26 日-31 日.

浅井勇人・福田将眞・田上高広, 2024. 段階エッティングによるモナザイトのフィッショントラック分析 - 南極を含む複数の未知試料への適用 - . ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会・フィッショントラック研究会 2024 年度合同研究会, 京都大学 (京都), 12 月 21 日-22 日.

旭 祐輔・福田将眞・末岡茂・Kohn B.P.・田上高広, 2024. (U-Th)/He 熱年代学を用いた中国山地の隆起・削剥史の推定. ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会・フィッショントラック研究会 2024 年度合同研究会, 京都大学 (京都), 12 月 21 日-22 日.

安藤太郎・野口高明・伊神洋平・山口亮・松本徹・橋爪光・牛久保孝行・伊藤正一 (2024) CI コンドライトとリュウグウ回収試料の初生無水鉱物: それらの類似性と Ca 炭酸塩との関係. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, P-PS08, May 26-31.

安藤太郎・野口高明・伊神洋平・山口亮・松本徹・橋爪光・牛久保孝行・伊藤 正一, 2024. CI コンドライトとリュウグウ試料の初生無水鉱物: それらの類似性と Ca 炭酸塩との関係. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PPS08-03, 幕張, 2024 年 5 月 26 日-31 日.

安邊啓明・星博幸・羽地俊樹・佐藤活志・仁木創太・平田岳史・岩野英樹・檀原徹, 2024. 碎層性ジルコンの

- U-Pb 年代から下部-中部中新統田辺層群の堆積年代を制約できるか. 日本地質学会第 131 年学術大会, T15-O-6, 2024 年 9 月.
- 伊神洋平・三宅亮・若林凌・秋澤紀克, 2024. ALCHEMI によるオリビンの微量元素のサイト選択性, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R2-P-09, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 伊神洋平・三宅亮・津田健治・下林典正, 2024. 天川村産イリデッセントガーネット中 fine ラメラ組織の位置分解格子定数計測. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SCG45-05, 幕張, 2024 年 5 月 26 日-31 日.
- 伊神洋平・三宅亮, 2024. 4D-STEM による不均質鉱物中局所域の相対的格子定数推定. 日本地質学会第 80 回学術講演会, P-M_04, 幕張, 2024 年 6 月 3-5 日.
- 井戸悠生・中竜大・二村翔大・織瞳磨・高松海斗・加藤丈典・星野靖・伊神洋平・廣瀬重信・瀬孔大・白石卓也・伊藤好孝・風間慎吾, 2024. 鉱物飛跡検出器を用いた未知宇宙線事象探索のための飛跡形状ならびに飛跡形成閾値に関する研究, 日本物理学会 24 年度秋季大会, 16pWA203-1, 北海道大学, 2024 年 9 月 16-19 日.
- 石田昂汰朗・佐藤活志, 2024, High driving pore fluid pressure ratio estimated from quartz veins developed in Toishi-type siliceous claystone in the Tamba Belt, SGL18-P05, 2024 年 5 月.
- 石田昂汰朗・佐藤活志, 2024, 石英脈群の方位分布による沈み込みプレート境界近傍での駆動流体圧比の推定: 西南日本丹波帯の例. 日本地質学会第 131 年学術大会, T17-O-6, 2024 年 9 月.
- 宇野正起, 奈良拓実, ミンダレバディアナ, 河上哲生, 足立達朗, 東野文子, 土屋範芳, 2024, 南極セール・ロンダーネ山地, 高温変成岩の全面露頭解析が拓く地殻深部の岩石破壊の実態と地震学とのリンク. 日本地質学会第 131 年学術大会山形大会.
- 大西政之・下林典正・浜根大輔・篠田圭司・久野武, 2024. 兵庫県新井鉱山産ラウテンタル石およびローウォルフ石の鉱物学的性質, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R1-P-10, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 大野遼・土山明・松本恵・三宅亮・伊神洋平・松野淳也・中村智樹・安武正展・上杉健太郎・竹内晃久・橋省吾, 2024. リュウグウ粒子中プラケット状マグネタイトの結晶方位解析. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PPS08-04, 幕張, 2024 年 5 月 26 日-31 日.
- 菊地一輝・成瀬元, 2024. 畳み込みニューラルネットワークを用いた生物搅拌強度と生痕多様性の自動推定. 日本堆積学会 2024 年熊本大会要旨, TO5, 熊本, 2024 年 4 月 20-22 日.
- 清原千雅子・伊神洋平・三宅亮・下林典正, 2024. 糸魚川石の対称性の再検討, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R1-09, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 金鐵祐, 河上哲生, 東野文子, 工藤駿平, 中野美玖, 仁木創太, 平田岳史, 2024, On the newly obtained zircon U-Pb ages of the Ryoke granitoids from central Mie Prefecture, SW Japan. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会
- 工藤駿平, 河上哲生, 仁木創太, 中嶋徹, 平田岳史, 今山武志, 2024, 東ネバール・ヒマラヤの泥質変成岩中に産するモナズ石の記載とモナズ石の Th-Pb 年代測定法の開発. 日本鉱物科学会 2024 年年会
- 佐藤活志, 2024, 岩脈の開き方向による駆動流体圧比と差応力の制約. 日本地質学会第 131 年学術大会, T7-P-16, 2024 年 9 月
- 佐藤活志, 2024, 斜め開き岩脈の方位データによる駆動流体比の制約. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SCG55-08, 2025 年 5 月.
- 佐藤瑠晟・成瀬元, 2024. 畳み込みオートエンコーダを用いたデルタ形態の定量解析. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会要旨, HCG23-09, 千葉, 2024 年 5 月 26-31 日.
- 佐藤瑠晟・成瀬元, 2024. 波浪卓越型から潮汐卓越型エスチュアリへの遷移: 北海道東部始新統浦幌層群の例. 日本堆積学会 2024 年熊本大会要旨, P7, 熊本, 2024 年 4 月 20-22 日.
- 末岡茂・福田将眞・Kohn B.P.・田上高広, 2024. (U-Th)/He 熱年代に基づいた佐渡島の花崗岩類の冷却・削剥史. ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会・フィッショントラック研究会 2024 年度合同研究会, 京都大学(京都), 12 月 21 日-22 日.
- 末岡茂・福田将眞・Kohn B.P.・田上高広, 2024. 佐渡島の花崗岩類の冷却・削剥史(速報). 日本地質学会第 131 年学術大会, 山形大学(山形), 9 月 7 日-11 日.
- 中西諒・成瀬元・喜岡新・常岡廉・根本夏林・藤島誠也・佐藤瑠晟・天野敦子・井尻暁・横山祐典, 2024. 喜界島周辺海域における観測地震によるタービダイト層検出の試み—KS-24-4 次航海の調査速報—. 日本地質学会第 131 年学術大会要旨, G-P-41, 山形, 2024 年 9 月 8-10 日.
- 中嶋徹, 仁木創太, 工藤駿平, 河上哲生, 東野文子, 平田岳史, 酒井治孝, 2024, Zircon-hosted melt and fluid inclusions as a trace of multiple orogenic events: the Bhimphedian orogeny overprinted by the Himalayan orogeny. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会
- 長門巧・成瀬元, 2024. CNN 画像認識モデルを用いた粒子配列マップによる Spaced Stratification の形成プロセス推定. 日本堆積学会 2024 年熊本大会要旨, TP1, 熊本, 2024 年 4 月 20-22 日.
- 長門巧・成瀬元, 2024. CNN 画像判別モデルを用いた spaced stratification の粒子配列解析. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会要旨, HCG23-04, 千葉, 2024 年 5 月 26-31 日.
- 長門巧・成瀬元, 2024. 固結した砂岩研磨断面画像からの粒子抽出手法の比較検討. 日本地質学会第 131 年学術大会要旨, T13-P-18, 山形, 2024 年 9 月 8-10 日.

- 中野 美玖, 東野 文子, 河上 哲生, 工藤 駿平, 足立 達朗, 仁木 創太, 宇野 正起, 金 鐵祐, 平田 岳史, 2024, 東南極セール・ロンダーネ山地メーフィエルに産する泥質片麻岩のジルコン U-Pb 年代の予察的報告. 日本地質学会第 131 年学術大会山形大会
- 中野 美玖, 東野 文子, 河上 哲生, 足立 達朗, 宇野 正起, 2024, Timing of garnet-forming metamorphism constrained by U-Th-Pb electron microprobe dating of monazite in a pelitic gneiss from Mefjell, Sør Rondane Mountains, East Antarctica. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会
- 中野愛子・内田健人・富岡泰秀・高谷真樹・沖本洋一・田中耕一郎, 2024. ペロブスカイト型 Mn 酸化物の強磁性絶縁相における高次高調波発生, 日本物理学会第 79 回年次大会, 札幌, 2024 年 9 月 16-19 日.
- 夏目 樹・道林克禎・伊神洋平, 2024. ハンレイ岩ウルトラマイロナイトの斜長石微細構造と四重点解析, 日本鉱物科学会 2024 年年会, S3-06, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 西尾真輝・三津川到・伊神洋平・三宅亮・下林典正, 2024. 京都府和束町石寺地域の石英脈に多量に含まれる石墨の起源について, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R1-P-05, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 田上高広, 2024. 私が見てきた熱年代学の変遷. ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会・フィッショ・トラック研究会 2024 年度合同研究会, 京都大学 (京都), 12 月 21 日-22 日.
- 田上高広, 2024. 熱年代学: 現状と展望. 日本質量分析学会同位体比部会 2024, ホテルサンバリー・アネックス (大分), 11 月 18 日-20 日.
- 竹之内惇志・伊神洋平・三河内岳・三宅亮・山口亮, 2024. 火星隕石 Asuka 12325 の Ti-Cr に富むスピネルの高压相転移, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R5-09, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 土・山明・松本恵・大野遼・松野淳也・三宅亮・伊神洋平・中村智樹・安武正展・上杉健太朗・竹内晃久・橘省吾, 2024. リュウグウサンプル中の磁鉄鉱粒子 3 次元形状多様性から探る結晶成長条件. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PPS08-05, 幕張, 2024 年 5 月 26 日-31 日.
- 奈良 拓実, 宇野 正起, 河上 哲生, 東野 文子, 足立 達朗, 土屋 範芳, 2024, 応力状態とモーメントの大きさから見た火山性深部低周波地震と露出岩脈群の地質学的類似. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会
- 奈良拓実, 宇野正起, 河上哲生, 東野文子, 足立達朗, 土屋範芳, 2024, 下部地殻へのマグマ貫入で発生するせん断開口き裂の規模とマグニチュード: 高度変成岩中の岩脈群と深部低周波地震観測の比較. 日本鉱物科学会 2024 年年会
- 成瀬 元, 2024. 仮想現実 (VR) 空間での地質調査. 日本堆積学会 2024 年熊本大会要旨, TO6, 熊本, 2024 年 4 月 20-22 日.
- 成瀬 元, 2024. 津波堆積物の逆解析: これまでとこれから. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会要旨, MSI20-08, 千葉, 2024 年 5 月 26-31 日.
- 野口 高明・三宅 亮・藪田 ひかる・発生川 陽子・菅 大暉・田端 誠・奥平 恭子・山岸 明彦・矢野 創 (2024) たんぽぽ計画によって ISS に搭載されたシリカエアロゲルに捕獲されたマイクロメテオロイドの鉱物学的特徴. 日本鉱物科学会 2024 年度年会 2024 年 9 月 12 日(木)~14 日(土) 名古屋大学東山キャンパス
- 東野 文子, 河上 哲生, 足立 達朗, 2024, Metamorphic P-T conditions of sillimanite-biotite-garnet gneiss from Berckmanskampen, Sør Rondane Mountains, East Antarctica. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会
- 福田将眞・末岡茂・中嶋徹・Kohn B.P.・田上高広, 2024. 地殻の高温領域と山地の隆起形態の関連性の検証: 飯豊山地における事例. ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会・フィッショ・トラック研究会 2024 年度合同研究会, 京都大学 (京都), 12 月 21 日-22 日.
- 藤島誠也・成瀬 元, 2024. 深層学習を用いた混濁流の平面 2 次元逆解析モデルの構築. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会要旨, MSI15-03, 千葉, 2024 年 5 月 26-31 日.
- 藤島誠也・成瀬 元, 2024. 全結合ニューラルネットワークを用いた混濁流の平面 2 次元逆解析モデルの実験的検証. 日本地質学会第 131 年学術大会要旨, T13-P-4, 山形, 2024 年 9 月 8-10 日.
- 松本徹・野口高明・三宅亮・伊神洋平・矢田達・中藤亜衣子・松本恵・上畠真之・安武正展・竹内晃久・上杉健太郎, 2024. リュウグウ試料に含まれるナトリウム含有鉱物の記載. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, PPS08-02, 幕張, 2024 年 5 月 26 日-31 日.
- 三津川到. 上部マントルで非生物的に合成される有機物: タヒチ島産マントル捕獲岩中の多環芳香族炭化水素. 京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム第 4 回研究交流会, 京都, 2025 年 2 月 19 日.
- 三津川到. 放射光 X 線 CT を活用したマントル由来有機物の探索. SPring-8 シンポジウム 2024—SDGs 実現に向けた放射光・FEL—, P-55, 福岡, 2024 年 9 月 6 日.
- 南 沙樹, 末岡 茂, 福田 将眞, Malatesta, L. C., Kohn, B. P., 河上 哲生, 東野 文子, 梶田 侑弥, 田上 高広, Improved exhumation history estimates for the Pliocene Tanigawa-dake granites using thermochronometry, Al-in-Hbl geobarometry and 1D heat numerical modeling. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会
- 南 沙樹・末岡茂・Malatesta L.C.・福田将眞・田上高広, 2024. 1 次元熱移流-拡散-生成方程式に基づく数値モデリングと熱年代学を組み合わせた鮮新世谷川岳花崗岩類の高精度な削剥史. ESR 応用計測研究会・ルミネッセンス年代測定研究会・フィッショ・トラック研究会 2024 年度合同研究会, 京都大学 (京都), 12 月 21 日-22 日.
- 三宅亮・乙星華・伊神洋平・江森健太郎, 2024. マダガスカル産天然サファイア中のウルトラナノインクルージョン, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R1-08, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 三宅亮・乙星華・伊神洋平・埋橋淳・大久保忠勝・北脇裕士・江森健太郎, 2024. 天然サファイア中のナノインクルージョン. 日本顕微鏡学会第 80 回学術講演会, P-M_01, 幕張, 2024 年 6 月 3-5 日.

- 無盡真弓・松本恵子・三宅亮・伊神洋平・中村美千彦・横尾亮彦・吉本充宏, 2024. 苦鉄質火碎物中にみられるスピノーダル分解とナノ結晶. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, SVC31-05, 幕張, 2024 年 5 月 26 日 - 31 日.
- 無盡真弓・松本恵子・三宅亮・伊神洋平・中村美千彦・横尾亮彦・吉本充宏, 2024. ウルトラナノライトの結晶化前駆現象: 火山ガラス中に見られる液相不混和, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R2-07, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 山西菜々子・成瀬 元, 2024. ドローン撮影による 3 次元河床形状データからの礫サイズの測定. 日本堆積学会 2024 年熊本大会要旨, TO1, 熊本, 2024 年 4 月 20-22 日.
- 山西菜々子・成瀬 元, 2024. 基盤岩強度を考慮した岩盤河川侵食モデリング: 福島県阿武隈川流域河川での検討. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会要旨, HCG23-P06, 千葉, 2024 年 5 月 26-31 日.
- 山田昌樹・成瀬 元・石村大輔・中西 諒・前橋克哉・清塚義明, 2024. 2024 年能登半島地震による津波痕跡および津波堆積物の緊急調査. 日本堆積学会 2024 年熊本大会要旨, EO1, 熊本, 2024 年 4 月 20-22 日.
- 山田昌樹・成瀬 元・石村大輔・中西 諒・前橋克哉・清塚義明, 2024. 2024 年能登半島地震に伴う隆起によって出現した現世上部外浜堆積物の露頭. 日本堆積学会 2024 年熊本大会要旨, EP1, 熊本, 2024 年 4 月 20-22 日.
- 吉元史・伊藤正一・坂口勲, 2024. フッ素アパタイト中の水素拡散における研磨状態の影響評価と拡散メカニズムの推定, 日本鉱物科学会 2024 年年会, R2-04, 名古屋大学, 2024 年 9 月 12-14 日.
- 羅銘浩・渡邊裕美子・李貞・中塚武, 2024. Intra-annual isotope records from Japanese cedar tree samples in Akita Prefecture. 日本地球化学会第 71 回年会日, 金沢大学, 9 月 20 日.
- 渡邊裕美子・片山喜登・李貞・中塚武, 2024. 京都府芦生研究林の広葉樹サワグルミの年層内同位体比変動による高分解能古気候復元の可能性. 日本地球化学会第 71 回年会日, 金沢大学, 9 月 20 日.
- 渡邊裕美子・李貞・中塚武, 2024. ミヤンマー産チークの年輪セルロース酸素同位体比の古気候プロキシとしての可能性. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, 幕張メッセ国際会議場(千葉), 5 月 30 日.
- 渡邊裕美子・李貞・中塚武, 2024. 樹木年輪の年層内セルロース酸素同位体比による高時間分解能水文プロキシの構築. 日本地球惑星科学連合 2024 年大会, 幕張メッセ国際会議場(千葉), 5 月 30 日.

◇ その他の発表・講演

- Harada, Y., EMM-MEX conjunction observations of discrete aurora at Mars, 38th ASPERA-3 and 30th ASPERA-4 team meeting, 2024-05-22, Online (Oral)
- Kaneko, Y., 2024. Potential links between foreshocks, slow slip and short-term earthquake predictability. Cargèse International Workshop on Earthquakes, Cargèse, France, October 14, 2024. (招待講演)
- Koike, H. and Yamauchi, M., Energization of outflowing O⁺ ions at the high-latitude boundaries, SMILE MWG meeting, May 2024, Shenzhen, Oral (Online)
- Kuge K., Exploring subducting lithosphere by seismic waves, The International Workshop on Mega Earthquakes and Tsunamis – Progress in 20 Years since the 2004 Sumatra-Andaman Earthquake and Future Perspectives, Sanjo Conference Hall, Univ. Tokyo, June 1, 2024.
- Ushijima, Y. and Yoshikawa, Y., 2024, Nonlinearly interacting entrainment due to shear and convection in the surface ocean, Workshop on turbulent mixing in Asian marginal seas, 2024 年 11 月 29 日, Ehime University (Oral)
- 今村 春香, 吉川 裕, 2024, 波解像数値モデルにおける浅水波の碎波のパラメタリゼーション, 愛媛大学沿岸環境科学研究センター 2024 年度共同利用研究集会「海洋乱流の観測およびモデリングに関する研究集会」, 2024 年 11 月 28 日, 愛媛大学沿岸環境科学研究センター (口頭発表)
- 小田雄大・風間卓仁, 2025. 2022 年トンガ火山噴火の大気圧変動に伴う重力変化: 鉛直不均質構造の場合, 2024 年度重力研究集会, 08, 小金井市, 2025 年 3 月 3 日. (口頭)
- 風間卓仁・山本圭吾, 2024. 桜島火山における相対重力時空間変動, 2024 年度大規模火山噴火総合研究グループ研究集会, 2-13, 鹿児島市, 2024 年 12 月 17 日. (口頭)
- 風間卓仁, 2025. 浅間火山における絶対重力連続観測を振り返る, 2024 年度重力研究集会, 05, 小金井市, 2025 年 3 月 3 日. (口頭)
- 小池春人, 地球磁気圏境界の磁気リコネクションによる電離圏アップフロー酸素イオンの加速, UJI Reconnection Workshop, 2024 年 6 月, オンライン, 口頭
- 纏纏佑衣・清水以知子, 関東山地三波川の黒雲母帯における灰曹長石の出現条件, 变成岩などシンポジウム (Metamorphic Rocks and Beyond Symposium), 東北大学 (仙台), 2025 年 3 月 13 日
- 小濱瑞希・風間卓仁, 2025. 有限要素法を用いた地上重力変化の数値計算: 2015 年桜島ダイク貫入イベントを例に, 2024 年度重力研究集会, 11, 小金井市, 2025 年 3 月 3 日. (口頭)
- 重尚一, 2024, 雲・降水の衛星観測, 京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム 2024: 第 4 回サイエンス講座 大気科学研究の最前線 -衛星観測・データ解析・予測-, 京都, 2024 年 10 月 9 日. (口頭, 招待講演)

重尚一, 2025, 宇宙からの降水観測, 宇宙への挑戦!! スタートアップと研究者が語る未来, 京都, 2025年1月14日. (口頭, 招待講演)

田口聰, 京都大学理学研究科第26回 MACS コロキウム講演「太陽風が奥深く入ってくる場所での地球の大気とプラズマの振る舞い」, 2024年7月8日

永井嵩也・清水以知子, 熊澤型固体圧試験機における新たな liquid cell の開発: 内部摩擦の低減による精密応力決定, 変成岩などシンポジウム (Metamorphic Rocks and Beyond Symposium), 東北大学 (仙台), 2025年3月13日

中小路一真・清水以知子, 含水石英の再結晶組織, 変成岩などシンポジウム (Metamorphic Rocks and Beyond Symposium), 東北大学 (仙台), 2025年3月14日

西上直志・風間卓仁, 2025. 粘弾性変形の時間発展における万有引力および弾性層の効果, 2024年度重力研究集会, 02, 小金井市, 2025年3月3日. (口頭)

西川拓海, 吉川裕, 今村春香, 2024, 風と波が作る乱流による内部波の励起について, 愛媛大学沿岸環境科学研究センター 2024年度共同利用研究集会 「海洋乱流の観測およびモデリングに関する研究集会」, 2024年11月28日, 愛媛大学沿岸環境科学研究センター (口頭発表)

西野圭佑, 吉川裕, 2024, 外洋表層の乱流による凝集・分裂が凝集体粒子の粒径に及ぼす影響に関する数値実験, 名古屋大学宇宙環境研究所・共同利用研究集会 「CO₂除去に関わる海の生物炭素ポンプ研究の現状と将来展望」, 2025年3月14日, 東京都中央区日本橋ライフサイエンスビルディング (口頭発表)

荻野俊右・纏嶺佑衣・清水以知子, 低結晶化度炭質物のラマンスペクトル解析にレーザー強度が与える影響の評価, 変成岩などシンポジウム (Metamorphic Rocks and Beyond Symposium), 東北大学 (仙台), 2025年3月13日

藤田駿, 乾燥大気大循環モデルで生じる QBO 的振動の発生要因解明に向けた諸解析, 惑星大気研究会, オンラインセミナー第126回, オンライン, 2024年7月22日(口頭)

船津圭汰・風間卓仁, 2025. 浅間山2004年噴火におけるダイク体積変化の再検討. 2024年度重力研究集会, 06, 小金井市, 2025年3月3日. (口頭)

本多亮・今西祐一・西山竜一・池田博・山本圭吾・風間卓仁・名和一成・堀川卓哉・澤田明宏・伊藤武男・松廣健二郎・岡田真介・田崎陽平・花木結人, 2025. 富士山の2024年度重力観測と観測網の現状, 2024年度重力研究集会, 13, 小金井市, 2025年3月3日. (口頭)

向川均, 2024. 大気大規模運動の力学と予測可能性変動, 日本気象学会気象夏の学校 2024, オンライン, 2024年8月31日. (口頭, 招待講演)

向川均, 2024. 数値天気予報の仕組みとその応用, 京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム 2024: 第4回サイエンス講座 大気科学研究の最前線－衛星観測・データ解析・予測－, 京都, 2024年10月9日. (口頭, 招待講演)

山本圭吾・風間卓仁・今西祐一・西山竜一, 2025. 1990年代以降の桜島火山における精密重力測定, 2024年度重力研究集会, 10, 小金井市, 2025年3月3日. (口頭)

吉川浩一朗, 吉川裕, 馬場康之, 久保輝広, 2024, 夏季田辺湾における乱流と水温構造の観測・解析, 九州大学応用力学研究所共同利用研究 「微細規模から惑星規模にかけての海洋力学過程と規模間相互作用の研究」, 2024年度研究集会 2024年10月25日, 九州大学応用力学研究所 (口頭発表)

吉川浩一朗, 吉川裕, 馬場康之, 久保輝広, 2024, 夏季田辺湾における乱流強度と混合層深度の観測・解析, 愛媛大学沿岸環境科学研究センター 2024年度共同利用研究集会 「海洋乱流の観測およびモデリングに関する研究集会」, 2024年11月28日, 愛媛大学沿岸環境科学研究センター (口頭発表)

吉川浩一朗, 吉川裕, 馬場康之, 久保輝広, 2024, 夏季田辺湾における混合層深度と乱流強度に水面波が及ぼす影響, 令和6年度 京都大学防災研究所 研究発表講演会, 2025年2月20日, 京都大学防災研究所 (口頭発表)

吉川浩一朗, 吉川裕, 馬場康之, 久保輝広, 2024, 夏季田辺湾における乱流と混合層深度の観測および水面波による影響, 名古屋大学宇宙環境研究所・共同利用研究集会 「海洋波および大気海洋相互作用に関するワークショップ」, 2025年3月4日, 名古屋大学宇宙地球環境研究所 (口頭発表)

吉川裕, 今村春香, 2024, 海洋の水面波が引き起こす乱流の機構と特性について, 九州大学応用力学研究所共同利用研究集会 「地球流体における波動と対流現象の力学」, 2025年3月3日, 九州大学応用力学研究所 (口頭発表)

漁野光紀・石岡圭一, 2025. 曲面上の2次元流体における渦度場のフィラメント化と流れ領域の曲率, 九州大学応用力学研究所共同利用研究集会・地球流体における波動と対流現象の力学, 福岡県春日市, 2025年3月3日. (口頭)

若林環・大倉敬宏・風間卓仁・石井杏佳・廣瀬仁, 2025. 阿蘇火山における2019-2020年の火山活動に伴う地殻変動の解析, 2024年度重力研究集会, 09, 小金井市, 2025年3月3日. (口頭)

高谷真樹, 2025. 研磨片製作における合金包埋の試み, 総合技術研究会 2025 筑波大学, P_08_05, 筑波, 2025 年 3 月 5-7 日.
三宅亮, 近畿化学協会主催, 公益財団法人海洋化学研究所共催 京都化学者クラブ第 416 回例会, 2025 年 2 月 1 日

付録 3. その他の活動

◇ 野外調査（海外）

特になし

◇ 観測

測地学研究室：京都大学理学部 1 号館重力測定室, 相対重力計による重力連続観測

測地学研究室：京都大学理学部 1 号館重力測定室, MEMS 式圧力計による大気圧連続観測

測地学研究室：京都大学理学部 1 号館屋上, マス型雨量計による雨量連続観測

物理気候学研究室：京都大学理学部 1 号館屋上, 雨滴粒径分布連続観測

古城侑季, 齊藤昭則：イオノゾンデ電離圏反射電波の熊本県南阿蘇村, 宮崎県宮崎市, 大分県別府市, 高知県黒潮町における観測

田口 聰：ノルウェー・スバルバル諸島でのオーロラ・大気光連続観測

田口 聰, 原田裕己：ノルウェー・スバルバル諸島での磁場連続観測

眞砂海斗・坂崎貴俊：上賀茂試験地でのドローン観測

吉川 裕：和歌山県白浜沖観測塔での表層海洋流況観測

◇ 国際共同研究

Bogdan Enescu: Location of earthquakes with relatively poor station coverage (with Prof. Francesco Grigoli, University of Pisa, Italy)

重尚一：国際降水作業グループ IPWG (International Precipitation Working Group), 2001 年に世界気象機関

WMO (World Meteorological Organization) /気象衛星調整会議 CGMS (Coordination Group for Meteorological Satellites) の下部組織として発足。世界各国の研究チームが作成した種々の降水マップを、日本のレーダー・アメダス解析雨量を用いて評価する日本域検証ページ(http://www-ipwg.kugi.kyoto-u.ac.jp/IPWG/sat_val_Japan.html)を運営し、IPWG 国際検証ネットワークの確立に貢献している。

Horst Zwingmann : Opalinus milling study (2022 年度～2024 年度), スイス連邦原子力安全検査局, 粘土鉱物の同位体比に及ぼす物理的変形の影響の評価を目的として共同研究を進めている。

Horst Zwingmann: Collaboration study fault dating (2023～2024 年度), カナダ地質調査所, K-Ar dating of the Llewellyn fault zone in the tectonic and ore system evolution of the Canadian Cordillera.

Horst Zwingmann: Joint PhD study (2024～2026 年度), オーストラリア CSIRO Energy, Tectonic History of the Danube Fault, Germany: A Geochronological Approach.

Horst Zwingmann: Joint research study between Kyoto University, with University of Sassari, Italy and CSIRO Energy, Australia.J (2024～2025 年度), Geological evaluation of the Einstein Telescope candidate site of Sardinia, Italy (Constraining brittle deformation and Mesozoic evolution of the Variscan crust in the Einstein Telescope candidate site of Sardinia, Italy).

河上哲生 : イタリア Padova 大学 (Bernardo Cesare 教授) との、東南極リュツオ・ホルム岩体ランドマーク スヘッタの超高温変成岩中のメルト包有物に関する共同研究

河上哲生 : フィリピン・フィリピン大学 Diliman 校 (Valera Gabriel Theophilus Vinalay 博士、Betchaida D. Payot 教授) との、パラワン・オフィオライトのメタモルフィックゾールに関する共同研究

河上哲生・工藤駿平 : ネパール・トリブバン大学の Lalit Rai 博士との、ネパールヒマラヤの変成岩類の温度 -圧力-時間履歴解析に基づく衝突帶テクトニクス解析に関する共同研究

田上高広 : 山地形成の熱年代学的研究 (2010 年度～2024 年度), オーストラリア メルボルン大学, フランス パリ大学, スイス ローザンヌ大学, ドイツ ライプニツツ研究所, 日本列島の山地形成過程の復元を目的として低温領域の熱年代学を用いた共同研究を進めている。

田上高広 : 山地形成の熱年代学的研究 (2019 年度～2024 年度), フィリピン フィリピン大学, ルソン弧の山地形成過程の復元を目的として低温領域の熱年代学を用いた共同研究を進めている。

田上高広 : 山地形成の熱年代学的研究 (2021 年度～2024 年度), ブルガリア ソフィア大学, アルプス造山帶東部の山地形成過程の復元を目的として低温領域の熱年代学を用いた共同研究を進めている。

◇ 社会的貢献

石岡 圭一：SACRA Science Program 2024, A mock lecture and demonstration laboratory experiment on geophysical fluid dynamics, 京都市, 2024年9月9日

荻野晃平：地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 2024年一般公開イベント「地球・宇宙のミステリーを語りつくせ！科学探偵になろう！」, 立川市, 2024年11月

坂崎 貴俊：ジュニアドクター育成塾, 「雲のでき方・育ち方」, 大津市, 2024年10月6日

加藤正久：地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 2024年一般公開イベント「地球・宇宙のミステリーを語りつくせ！科学探偵になろう！」, 国立極地研究所, 2024年11月23日

久家慶子：インタビュー記事「大学での学びの内容を知る①(理学系)」、東進進学情報 vol. 475、1-2、2024年7月5日

久家慶子：講演「揺れでみる地球や地震、それから南海トラフ地震」、四天王寺高校生訪問（理学部受入）、2024年8月23日

久家慶子：講演「阪神・淡路大震災後の日本地震学会の取組・活動」、防災学術連携体シンポジウム「阪神・淡路大震災30年、社会と科学の新たな関係」（オンライン）、2025年1月7日

久家慶子：講演「兵庫県南部地震の地震学へのインパクト」、日本学術会議シンポジウム「阪神淡路大震災30年—その後の日本社会をいかに変えたか—」（ハイブリッド）、日本学術会議講堂（東京・乃木坂）、2025年1月15日

久家慶子：講演「地震のはなし」、京大理学コンソーシアム出張講演、ENEOS Xplora（株）（旧：JX石油開発）（東京・大手町）、2025年3月24日

小池春人：京都大学高大連携事業 学びコーディネーター 出前講義「熱中する研究者と出会おう」, 広島市立基町高等学校, オンライン講義, 2024年10月18日。

齊藤昭則：一般向け講演会「南極・北極から地球のSDGsを考える」, 国立極地研究所, 2024年8月20日

齊藤昭則：一般向け講演会「2024年度 先生のための気象教育セミナー」（日本気象学会主催）, 港区立みなど科学館, 2025年1月12日。

齊藤昭則：出前授業、船橋市立船橋中学校, 2025年2月20日。

齊藤昭則：一般向け講演会, e-とぴあ・かがわ, 2025年3月22日。

藤田 駿：学び舎石田塾 面白コース第67回 「いかにして天気予報は作られるか？」, 京都市, 2025年3月23日

八島和輝：地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 2024年一般公開イベント「地球・宇宙のミステリーを語りつくせ！科学探偵になろう！」, 国立極地研究所, 2024年11月23日

吉川 裕：ジュニアドクター育成塾, 乗船実習, 大津市, 2024年10月13日

伊神洋平：研究室見学対応（兵庫県立長田高校）, 2024年8月1日

河上哲生：京都大学キッズコミュニティ(KuSuKu) アカデミックプログラムの実施, 2024年8月

下林典正：公益財団法人 益富地学会館 益富地学賞選考委員（審査委員会：2024年12月22日）

高谷真樹：研究室見学対応（兵庫県立長田高等学校）, 2024年8月1日

中野美玖・東野文子・河上哲生：姫路東高校科学部 EPMA 分析受入れ（女子高生向け理学探究活動推進事業 COCUS-R）

野口高明 2024, 京大知の森 特別講演, 京都大学国際科学イノベーション棟5階 HORIBA シンポジウムホール, 2024/12/15

野口高明 2024, 京都大学総合博物館特別展示公開イベント講演, 京都大学総合博物館, 2024/9/22.

野口高明 2024, 金曜天文講話オンライン講演, 024/10/25.

野口高明 2024. 京都大学総合博物館特別展示公開イベント講演（6回開催）, 京都大学総合博物館, 2024/8/21-23.

野口高明 2024. 関東SSH女子高イベント講演, 京都大学理学部及び総合博物館, 2024/7/23

野口高明, 北村悠樹, 竹之内惇志 2024. 京都大学アカデミックデイ 2024 研究者と立ち話, 御池ゼスト, 2024/9/21

野口高明 2024. 京都大学理学研究科地球惑星科学専攻 JpGU2024 ブースミニレクチャー講演, 幕張メッセ, 千葉, 2024/5/26.

東野文子（分担）：研究室見学研修対応（三重県桑名高等学校）, 2024年8月1日

三宅亮：研究室見学対応（兵庫県立長田高校）, 2024年8月1日

渡邊裕美子（分担）：研究室見学研修対応（三重県桑名高等学校）, 2024年8月1日

◇ 各種役員・非常勤講師・編集員等

石岡圭一：日本惑星科学会情報部会委員

石岡圭一：日本気象学会関西支部常任理事

大谷真紀子：日本地震学会 代議員

大谷真紀子：日本地震学会 表彰委員会委員

大谷真紀子：日本地球惑星科学連合 代議員

大谷真紀子：日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクションプログラム委員

大谷真紀子：日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクション ボードメンバー

大谷真紀子：東京大学地震研究所 共同利用委員会委員

風間卓仁：日本測地学会第 51・52 期評議員

久家慶子：（公）日本地震学会・会長

久家慶子：（公）日本地震学会・IASPEI 委員会・委員長

久家慶子：（公）日本地震学会・学生優秀発表賞選考小委員会・委員

久家慶子：日本学術会議・連携会員

久家慶子：日本学術会議・地球惑星科学委員会 IUGG 分科会・幹事

久家慶子：日本学術会議・地球惑星科学委員会 IUGG 分科会 IASPEI 小委員会・委員長

久家慶子：日本学術会議・地球惑星科学委員会人材育成分科会高等教育検討小委員会・幹事

久家慶子：日本地球惑星科学連合・代議員

久家慶子：日本地球惑星科学連合・固体地球科学セクションボードメンバー

久家慶子：地震予知連絡会・委員

久家慶子：東京大学地震研究所・協議会・協議員

久家慶子：国立研究開発法人建築研究所・研修・普及委員会・委員

久家慶子：内閣府・南海トラフ巨大地震モデル・被害想定手法検討会・委員

久家慶子：京都大学防災研究所地震災害研究センター・運営協議会・3号委員

齊藤昭則：日本学術会議電気電子工学委員会 URSI 分科会電離圏電波伝搬小委員会委員

齊藤昭則：文部科学省宇宙航空科学技術推進委託費審査評価会専門ワーキンググループ委員

齊藤昭則：国立極地研究所南極観測計画アドバイザー

齊藤昭則：国立極地研究所非干渉散乱レーダ委員会 EISCAT 特別実験審査部会委員

齊藤昭則：電子航法研究所・客員研究員

齊藤昭則：名古屋大学宇宙環境研究所国際連携研究センター運営委員

齊藤昭則：成蹊大学サステナビリティ教育センター客員フェロー

齊藤昭則：静岡大学 STEAM 教育研究所客員准教授

齊藤昭則：京都大学生存圏研究所MUレーダー/赤道大気レーダー共同利用・共同研究専門委員会委員

坂崎貴俊：International Commission on the Middle Atmosphere (ICMA), Member

坂崎貴俊：日本気象学会気象集誌 編集委員

坂崎貴俊：日本学術会議委員（環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 APARC 小委員会）

坂崎貴俊：日本学術会議委員（地球惑星科学委員会 地球惑星科学国際連携分科会 SCOSTEP-STPP 小委員会）

重 尚一：日本気象学会気象集誌 編集委員

重 尚一：日本気象学会学術委員会データ利用部会 委員

重 尚一：宇宙航空研究開発機構全球降水観測計画利用検討委員会 委員

重 尚一：日本学術会議環境学委員会・地球惑星科学委員会合同 FE・WCRP 合同分科会 GEWEX 小委員会委員

重 尚一：日本学術会議地球惑星科学委員会地球・惑星圏分科会地球観測将来構想小委員会 委員

重 尚一：NASA JAXA Joint PMM (Precipitation Measurement Mission) Science Team Member

重 尚一：NASA ACCP (Aerosol, Cloud, Convection and Precipitation) Science Impact Team Member

重 尚一：IPWG (International Precipitation Working Group) Orographic Precipitation Focus Group Co-Chair

清水以知子：日本地質学会 代議員

清水以知子：日本学術振興会科学研究費委員会 委員

清水以知子：山田科学振興財団 審査委員

田口 聰：情報・システム研究機構国立極地研究所 EISCAT レーダー運営委員会委員

田口 聰：自然科学研究機構国立天文台理科年表編集委員会委員

田口 聰：自然科学研究機構核融合科学研究所ユニット研究戦略会議委員

原田裕己：地球電磁気・地球惑星圏学会運営委員

原田裕己：SGEPSS 地球惑星圏環境分科会会員
向川 均：日本気象学会気象研究コンソーシアム委員会 委員
向川 均：気象庁異常気象分析検討会 委員
吉川 裕：日本海洋学会 評議員
吉川 裕：日本地球惑星科学連合 代議員
吉川 裕：日本地球惑星科学連合 大気水圏科学セクション ボードメンバー
吉川 裕：日本地球惑星科学連合 学生優秀発表賞小委員会委員
Bogdan Enescu: 統計数理研究所・客員准教授
Bogdan Enescu: Lead Guest Editor, Earth Planets and Space, 「New trends in data acquisition, analysis and interpretation of seismicity」 Special Issue
Bogdan Enescu: Associate Editor, Journal of Geophysical Research - Solid Earth

生形貴男：日本古生物学会 評議員
生形貴男：日本古生物学会 電子ジャーナル担当常務委員
生形貴男：日本古生物学会 Paleontological Research Associate editor
生形貴男：日本古生物学会 和文誌「化石」編集委員
生形貴男：日本古生物学会 法人化実行委員会副委員長
生形貴男：日本地球惑星科学連合 地球生命科学セクション サイエンスボード
生形貴男：日本地球惑星科学連合 広報普及委員
生形貴男：日本地質学会 古生物部会長
生形貴男：日本学術会議 第三部地球惑星科学委員会 IUGS 分科会 IPA 小委員会委員
生形貴男：特定非営利活動法人 ScholAgora 理事
河上哲生：一般社団法人日本地質学会 南極地質研究委員会 委員
河上哲生：一般社団法人日本地質学会 岩石部会 部会長（2024.9まで）
河上哲生：一般社団法人日本地質学会 連携事業委員会委員（2024.6まで）
河上哲生：一般社団法人日本地質学会 代議員
河上哲生：公益社団法人日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクション サイエンスボード
河上哲生：公益社団法人日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクション 幹事
河上哲生：公益社団法人日本地球惑星科学連合 代議員
河上哲生：一般社団法人日本鉱物科学会 理事
河上哲生：一般社団法人日本鉱物科学会 将来企画委員会委員
河上哲生：情報・システム研究機構 国立極地研究所、二次イオン質量分析研究委員会委員
河上哲生：*Progress in Earth and Planetary Sciences* 誌 編集委員
河上哲生：*Journal of Mineralogical and Petrological Sciences* 誌 編集委員
河上哲生：*Journal of Mineralogical and Petrological Sciences* 誌 副編集長
佐藤活志：日本地球惑星科学連合 広報普及委員
佐藤活志：日本地質学会 構造地質部会 ホームページ担当
下林典正：京都府教育委員会 京都府文化財保護審議委員（2024年4月1日～2026年3月31日）
下林典正：京都府埋蔵文化財研究センター 理事（2023年4月1日～2025年3月31日）
下林典正：日本鉱物科学会 欧文誌「Journal of Mineralogical and Petrological Sciences」編集委員
下林典正：日本鉱物科学会 監事（2024年9月まで）
下林典正：日本鉱物科学会 和文誌「岩石鉱物科学」編集委員
田上高広：日本学術会議 地球惑星科学委員会 IUGS 分科会 地質年代学小委員会委員長
田上高広：日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクション ボードメンバー
田上高広：日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクション 表層変動熱年代学フォーカスグループ 委員長
成瀬 元：日本地球惑星科学連合 理事
成瀬 元：日本地球惑星科学連合 代議員
成瀬 元：日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクション サイエンスボード
成瀬 元：日本地球惑星科学連合 財務委員長
成瀬 元：日本堆積学会 運営委員
成瀬 元：J-DESC IODP 部会執行委員
成瀬 元：京都府環境審議会温泉部会委員
成瀬 元：京都府環境影響評価専門委員

野口高明：Meteoritical Society, Fellow
野口高明：国立極地研究所 南極隕石研究委員会委員
野口高明：日本鉱物科学会 和文誌「岩石鉱物科学」編集委員
野口高明：日本鉱物学会 鉱物学会賞選考委員会 委員（副委員長）
東野文子：一般社団法人日本地質学会 代議員
東野文子：公益社団法人日本地球惑星科学連合 代議員
東野文子：公益社団法人日本地球惑星科学連合 固体地球科学セクション サイエンスボード
東野文子：公益社団法人日本地球惑星科学連合 顕彰委員会 学生優秀発表賞小委員会委員
東野文子：一般社団法人日本鉱物科学会 Elements 幹事
東野文子：一般社団法人日本鉱物科学会 Elements Society News Editor
東野文子：一般社団法人日本鉱物科学会 和文誌「岩石鉱物科学」 編集委員
三宅 亮：一般社団法人日本鉱物科学会 JMPS 学生論文賞選考委員会 委員
三宅 亮：一般社団法人日本鉱物科学会 理事
三宅 亮：日本鉱物科学会 和文誌「岩石鉱物科学」 編集委員

◇ 非常勤研究員・非常勤講師等

大谷真紀子：産業技術総合研究所 客員研究員
風間卓仁：神奈川県温泉地学研究所 客員研究員（2024年8月1日～2025年3月31日）
風間卓仁：京都工芸繊維大学非常勤講師 集中講義「地学実験」（2024年9月24～26日）
久家慶子：国立研究開発法人建築研究所・国際地震工学センター研修講義「Earthquake Source Process」，
2025年3月10日-12日
原田裕己：大阪電気通信大学非常勤講師 集中講義「地学実験」，2024年5月11日，18日，25日，6月8
日，15日
吉川裕：東北大学理学研究科 集中講義

佐藤活志：同志社女子大学 嘱託講師
野口高明：国立極地研究所・自然科学研究機構 客員教授
野口高明：東京大学理学系研究科 非常勤講師
三宅亮：熊本大学理学部 非常勤講師
渡邊裕美子：同志社女子大学 嘱託講師

◇ 招聘研究者・客員研究者

GRIGOLI, Francesco (University of Pisa, イタリア)：研究課題「Next generation seismicity analysis using machine learning」受け入れ予算：科学研究費助成事業（科学研究費補助金）外国人招へい研究者（短期），期間：2024年5月20日～2024年6月30日

◇ 受けた招聘

なし

付録4. 助成金

◇ 競争的資金・助成金等

（地球物理学分野）

石岡圭一（分担）：大気自由振動モード群の時間変動：メカニズムとその影響，科学技術研究費補助金，基盤研究(B)（令和6～9年度），令和6年300千円
石岡圭一（分担）：大気ブロッキングに内在する予測障壁の出現条件とメカニズムの解明，科学技術研究費補助金，基盤研究(B)（令和5～8年度），令和6年750千円
石岡圭一（代表）：3次元スペクトル大気大循環モデルの改良とそれを用いた新たな大気力学研究手法の開拓，科学技術研究費補助金，基盤研究(C)（令和6～9年度），令和6年1300千円
荻野晃平（代表）：アメリカ地球物理学連合での研究発表とNASA・GSFCの訪問，2024年度前期 京都大学大学院教育支援機構（DoGS）海外渡航助成金，2024年度399千円
風間卓仁（代表）：重力観測の高度化に基づく固体地球ダイナミクス研究の新展開，東京大学地震研究所・特定共同研究(B)（令和4～6年度），令和6年度933千円

風間卓仁（代表）：広帯域重力観測を用いた活動的火山におけるマグマ質量移動プロセスの解明, 学術研究助成基金・基盤研究(C)（令和4-7年度）, 令和6年度 600千円

風間卓仁（分担）：時刻と二次元位置を同時に測定する高抵抗板検出器の開発, 国立研究開発法人科学技術振興機構 経済安全保障重要技術育成プログラム 宇宙線ミュオンを用いた革新的測位・構造物イメージング等応用技術, 令和6年度 4885千円

加藤正久（代表）：複数の月面電位推定手法の比較研究と月プラズマ国際会合への参加, 2024年度前期 京都大学大学院教育支援機構（DoGS）海外渡航助成金, 2024年度 260千円

金子善宏（代表）：震源断層における普遍的なパルス性破壊の成因, 科学研究費 基盤研究（C）（令和5-7年度）, 令和6年度 140万円

金子善宏（分担）：時空間マルチスケールモデルからの予測：大規模計算とSlow-to-Fast地震学, 科学研究費補助金・学術変革領域研究(A)（令和3-7年度）, 令和6年度 1000万円

金子善宏（分担）：IdealQuakeを核とした新たな設計用地震動構成法の開発, 科学研究費 基盤研究（B）（令和5-8年度）, 令和6年度 20万円

小池春人（代表）：磁気リコネクションにおけるプラズマ速度シアの役割の観測的実証, 科学研究費・特別研究員奨励費（令和6-7年度）, 令和6年度 1100千円

坂崎貴俊（代表）：大気自由振動モード群の時間変動：メカニズムとその影響, 科学技術研究費補助金, 基盤研究(B)（令和6-9年度）, 令和6年 4,200千円

坂崎貴俊（代表）：大気のリズムの多階層構造と地球システムにおける役割, JST創発的研究支援事業（令和6-9年度）, 令和6年度 6,500千円

坂崎貴俊（分担）：最新観測と気候モデルを駆使した成層圏準二年周期振動の地表影響機構の解明, 科学技術研究費補助金, 基盤研究(B)（令和6-9年度）, 令和6年度 1,500千円

重尚一（代表）：次期バージョン GSMapマイクロ波放射計降水推定アルゴリズムの開発とSLHアルゴリズムの改良, 受託研究費（宇宙航空研究開発機構）（令和年度）1068万円

重尚一（代表）：レーダリモートセンシングを駆使した層状性降水過程の解明, 科学技術研究費補助金, 基盤研究(A)（令和4年度-令和6年度）, 令和6年度 800万円

重尚一（代表）：インドネシア気象レーダ網観測の高精度化と衛星降雨推定手法開発への応用, 科学技術研究費補助金, 国際共同研究強化(B)（平成30-令和6年度）

清水以知子（代表）：石英, 科学研究費基金・基盤（B）（平成一-令和4年度）, 総額 1440万円, （令和6年度配分額 800万円）

清水以知子（分担）：実験・理論的アプローチによる断層ダイナミクスの高度化, 受託金・災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究計画（東京大学地震研究所）（令和6-10年度）, 配分額 350万円（令和6年度 150万円）.

清水以知子（代表）：高温高圧下における速度状態依存摩擦構成則の物理素過程, （東京大学地震研究所一般共同研究）（令和6年度）, 配分額 27万1千円

田口聰（代表）：極冠域境界に見られる熱的現象の解明：アルベーン波の観測を通したアプローチ, 科学技術研究費補助金, 基盤研究(B)（令和4-令和7年度）, 令和6年度 83万円

原田裕己（代表）：多点観測から迫る火星系における電離気体の動態, 科学研究費・若手研究（2022年度-2024年度）, 2024年度 700千円

原田裕己（分担）：極冠域境界に見られる熱的現象の解明:アルベーン波の観測を通したアプローチ, 科学研究費・基盤研究(B)（2022-2025年度）, 2024年度 220千円

向川均（代表）：大気プロッキングに内在する予測障壁の出現条件とメカニズムの解明, 科学研究費補助金, 基盤研究（B）（令和5-8年度）, 令和6年度 3,400千円

吉川 裕（代表）：波成乱流の水槽実験, 九州大学応用力学研究所全国共同利用研究経費, 令和6年度 253千円（九州大学での執行）

吉川 裕（代表）：海洋表層乱流および混合層深度の現地観測, 京都大学防災研究所共同研究経費, 令和6年度 852千円

吉川 裕（代表）：海洋水面波が引き起こす乱流混合の相似則と日本周辺気候に与える影響の評価, 科学研究費補助金基盤研究(A)（一般）（令和4-8年度）, 令和6年度 4300千円

吉川 裕（分担）：ジオラマ・パノラマ環境下における有害赤潮藻の集積アルゴリズムの解明, 科学研究費補助金学術変革領域研究(A)（令和3-令和7年度）, 令和6年度 1000千円

（地質学鉱物学分野）

伊神洋平（代表）：含水鉱物の階層構造イメージングによる小惑星最表層の含水化／脱水化統一モデル, 科学研究費・若手研究（令和6-7年度）, 1,600千円

伊神洋平（分担）：ラマン地質圧力計の熱水ダイヤモンドアンビルセルを用いた実験的研究, 科学研究費補助金・基盤研究（B）（名古屋大学・瀬戸 佑衣）（令和4-7年度）, 300千円

伊神洋平（分担）：マルチモーダル電子ビーム制御による原子サイト選択的物性値定量マッピング, 科学研究費補助金・基盤研究（B）（名古屋大学・大塚 真弘）（令和5-8年度）, 500千円

伊神洋平（分担）：ラマン分光法による新たな結晶欠陥解析法の開発, 科学研究費補助金・基盤研究（C）（早稲田大学・田口 知樹）（令和5-8年度）, 200千円

伊神洋平（分担）：宇宙塵と小天体の中間赤外分光の比較と分析から解明する太陽系小天体の大規模軌道変化, 科学研究費補助金・基盤研究（A）（京都大学・野口 高明）（令和6-10年度）, 380千円

伊神洋平（分担）：非暴露局所分析による小惑星リュウグウ試料からの高揮発性アンモニウム塩の検出, 科学研究費・基盤研究（B）（京都大学・松本徹）（令和6-8年度）, 100千円

伊藤正一（代表）：挑戦的研究（開拓）軽元素及び重元素同位体イメージングが切り拓く新しい太陽系起源物質の評価方法 科学研究補助金

伊藤正一（分担）：基盤研究（A）先端中性子結晶学と局所質量分析による地球内部水素の研究 科学研究補助金

伊藤正一（分担）：基盤研究（A）隕石ナノ粒子の大規模化学マイニング 科学研究補助金

伊藤正一（分担）：基盤研究（B）核-マントル間の炭素同位体分別係数の決定：地球内部炭素循環の解明に向けて 科学研究補助金

伊藤正一（分担）：基盤研究（B）地球最古の鉱物に保存された微小包有物から地球の水の起源を読み解く 科学研究補助金

伊藤正一（分担）基盤研究（A）隕石超微粒子高速高精度測定による超新星r過程元素起源の直接的検証 科学研究補助金

河上哲生（代表）：超高空間分解能マルチ年代測定によるプレート収斂境界のテクトニクス解析の新展開, 科学研究費基盤研究（A）（令和5-8年度）2024年度直接経費：36,200千円、間接経費：10,860千円

佐藤活志（分担）：方解石双晶応力深度計の開発と公開, 科学研究費補助金・基盤研究（C）（令和4-6年度）（山路 敦）, 1820千円

下林典正（分担）：Multidisciplinary Scienceとしての本草学の再構成, 科学研究費・基盤研究（B）（令和4-6年度）（大阪大学・伊藤 謙）

田上高広（代表）：地質環境の長期安定性評価に係る地形・地質・断層調査技術の高度化に関する共同研究, 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構との共同研究（2024年度）, 499万円.

田上高広（代表）：熱年代学を用いた新潟神戸歪集中帯の長期変形過程研究, 科学研究費補助金・基盤研究（C）, (2023-2025年度), 2024年度配分額 120万円.

堤 昭人（分担）：Slow-to-Fast 現象の物理化学プロセス解明, 科学研究費補助金・学術変革領域研究(A), (2021-2025年度) (海洋研究開発機構・濱田洋平), 2024年度配分額 1,300千円.

成瀬 元（代表）：ハイブリッド重力流堆積物の内部微細構造の多様性：水槽実験による解明, 委託研究, INPEX 株式会社（令和6~8年度）, 4,808千円

成瀬 元（代表）：CNN モデルによる地層の層序パターンからの海水準変動の復元, 委託研究, INPEX 株式会社（令和6~8年度）, 3,323千円

成瀬 元（分担）：遷急点（ニックポイント）の更新型上流移動現象と急速河床低下のメカニズムの解明, 科学研究費補助金・基盤研究（B）（令和4-7年度）, 200千円

野口高明（代表）：宇宙塵と小天体の中間赤外分光の比較と分析から解明する太陽系小天体の大規模軌道変化 科学研究費補助金 基盤研究（A）（令和6-10年）, 16,800千円

東野文子（代表）：地殻流体の化学的進化から探る剪断帯の動的性質, 科学研究費若手研究, (令和5-7年度), 2024年度直接経費：1,100千円、間接経費：330千円

東野文子（代表）：東南極セール・ロンダーネ山地における地殻流体活動のキャラクタリゼーション, 情報・システム研究機構 国立極地研究所 一般共同研究, 2024年度配分額 100千円

三津川到（代表）：京都大学大学院教育支援機構 SPRING プログラム, 令和6年度, 400千円

三津川到（代表）：マントル内有機物合成反応における鉱物の触媒作用検討：ダイヤモンドアンビルセルを用いた合成実験, 公益財団法人日本科学協会・2024年度笹川科学研究助成, 1,230千円.

三宅亮（代表）：鉱物微結晶の構造・形態, 寄付金・学術研究助成金, 1,090千円

三宅亮（代表）：京都大学研究費獲得支援事業【いしづえ】（令和6年度）, 2,200千円

三宅亮（分担）：小スケールマントル対流は存在するのか?~マントル物質が切り開く新たな展望~, 科学研究費補助金・基盤研究（B）（2023-2027年度）（東京大学・秋澤 紀克）, 200千円

三宅亮（分担）：太陽系始原物質形成・進化の統一モデルの構築, 科学研究費補助金・基盤研究（A）（立命館大学・土山 明）（令和2-7年度）, 1,000千円

三宅亮（分担）：地球の水収支解明の鍵となる物質学的情報：島弧マントル起源物質の加水・脱水様式解説，科学研究費補助金・基盤研究（B）（令和2-6年度）（金沢大学・森下知晃），400千円
三宅亮（分担）：微小領域質量分析から探る地球のストロンチウム同位体進化の解明，科学研究費補助金・基盤研究（B）（令和2-6年度）（国立極地研究所・外田智千），100千円
三宅亮（分担）：電子顕微鏡その場観察による層状結晶の低摩擦の新知見発見，科学研究費補助金・基盤研究（B）（令和6-8年度）（国立研究開発法人物質・材料研究機構・佐久間博），800千円
渡邊裕美子（代表）：樹木年輪の年層内セルロース酸素同位体比による高時間分解能水文プロキシの構築，科学研究費補助金・基盤研究（C），（2021-2024年度），2024年度配分額130千円。

◇ 受賞

青木俊輔：日本気象学会2024年度山本賞（在学時に出版済の論文に対する受賞），2024年11月14日
石崎秀晃：日本流体力学会年会2024若手優秀講演表彰，11月1日
荻野晃平：地球電磁気・地球惑星圈学会第155回総会および講演会学生優秀発表賞，2024年11月
小濱瑞希：日本測地学会第142回講演会学生優秀発表賞，2024年11月1日
加藤正久：地球電磁気・地球惑星圈学会学生優秀発表賞，2024年11月
古城侑季：日本地球惑星科学連合2024年大会学生優秀発表賞，2024年5月
古城侑季：第156回地球電磁気・地球惑星圈学会講演会優秀発表賞，2024年11月
古城侑季：京都大学理学共創イノベーションコンソーシアム第4回研究交流会理学研究科銀楓賞，2025年3月
坂崎貴俊：文部科学大臣表彰若手科学者賞，2024年4月17日
佐藤匠：地球電磁気・地球惑星圈学会学生優秀発表賞，2024年11月
原田裕己：Excellent Reviewer for 2024 in Earth, Planets and Space, 2025年3月5日
藤田駿：京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻修士論文賞，2025年2月21日
眞砂海斗：日本気象学会2024年度秋季大会松野賞，2024年12月19日
八島和輝：地球電磁気・地球惑星圈学会学生優秀発表賞，2024年11月
米田匡宏：地球電磁気・地球惑星圈学会学生最優秀発表賞（オーロラメダル），2024年11月
中野美玖：日本地球惑星科学連合2024年大会学生優秀発表賞，2024年7月12日
吉元史：日本鉱物科学会2024年年会第73回研究発表優秀賞，2024年9月15日

付録5. 技術報告

◇ 地球物理学分野 技術情報活動（担当技術職員：高畠武志）

共通で運用されている情報関係機器

地球物理学教室サーバー

仕様：CPU 3.7GHz (4コア) ×2, メモリ 16GB, HDD 2TB×12

用途：メール、ウェブ、メールのウィルスおよびスパム（迷惑メール）チェック、その他
数値計算用PCクラスター

仕様：管理ノード1台（12コア）、計算ノード8台（各12コア）

3Dプリンター

機種：CubeX Duo (3DSystems)

用途：小型の造形物の作成

大判プリンター

機種：TM-350 (Canon)

用途：学会発表用のポスター印刷等

システム更新等

- ・サーバーのアップデート作業を定期的に行い、セキュリティを強固な状態に保っている。
- ・大判プリンター（TM-350）を購入し、旧機種と入れ替えを行った。

◇地質学鉱物学分野 薄片技術室 (担当技術職員:高谷真樹)

薄片技術室の利用

利用者 (延べ人数) 234 人

実習利用 ILAS セミナー: 鉱物の世界への誘い～鉱物好き, 大集合!～ (見学), 鉱物学実習, 実験鉱物学 A, 博物館実習 (自然史), 地質調査・分析法II, 地球惑星科学課題演習 E2, 基礎地質科学実習 (見学)

その他の利用 兵庫県立長田高等学校 (見学)

薄片製作依頼

依頼件数 65 件

依頼枚数 216 枚

製作枚数 295 枚

※ 地質学鉱物学分野のほか, 地球物理学分野構成員より製作依頼があった.

薄片製作設備の修理・更新・導入等

- ・自動精密切断機 自動送り修理
- ・岩石切断機 回転部修理およびオーバーホール

発行年月日：2025年（令和7年）11月30日

発行：京都大学大学院理学研究科地球惑星科学専攻

編集：地球物理学分野図書委員会・地質学鉱物学分野図書委員会